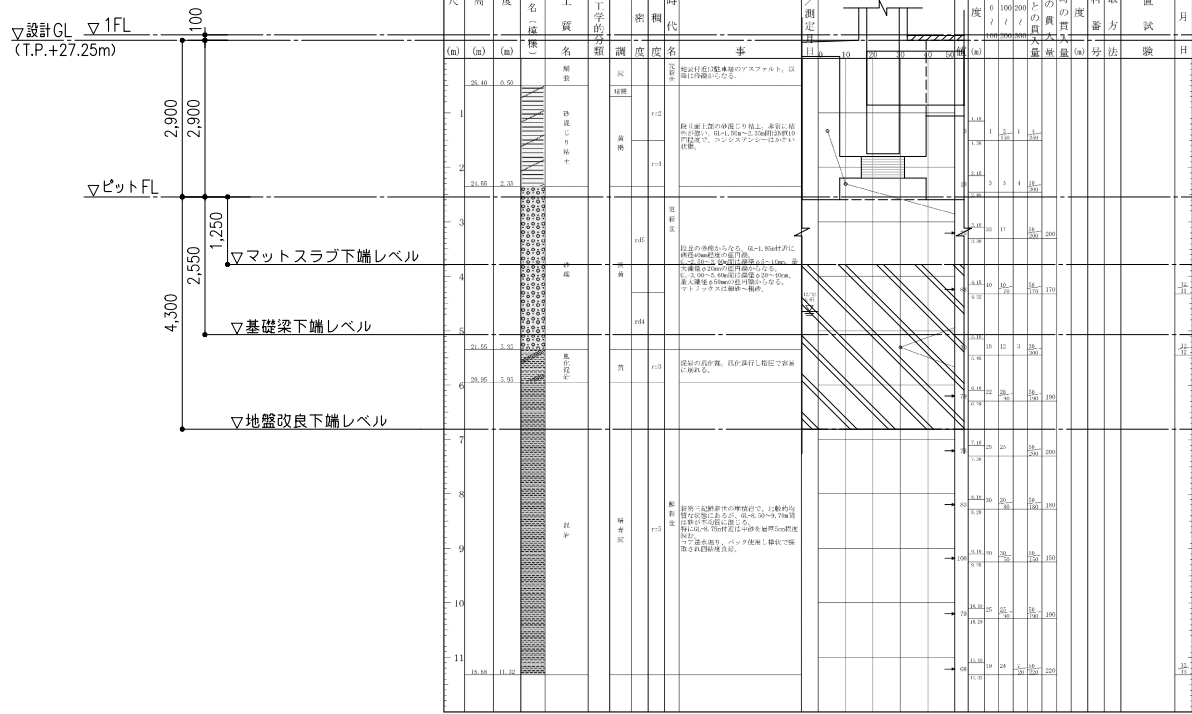
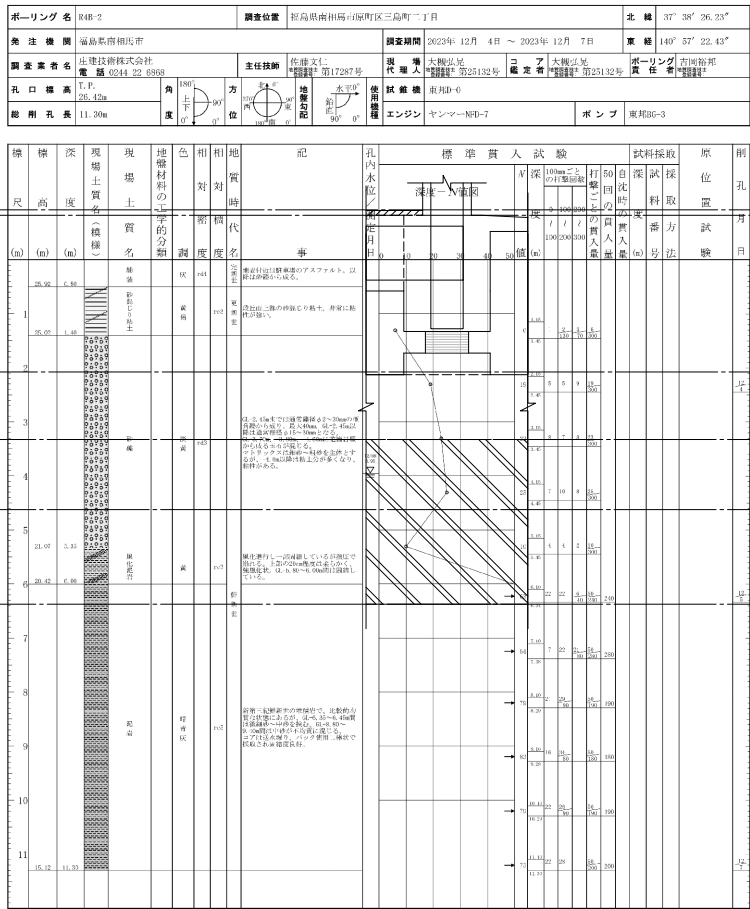


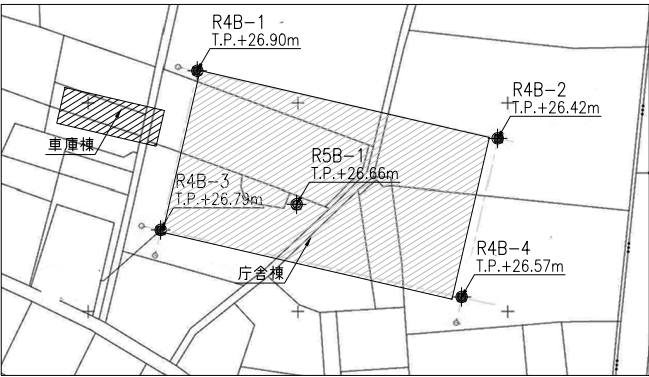
ボーリング柱状図(1)



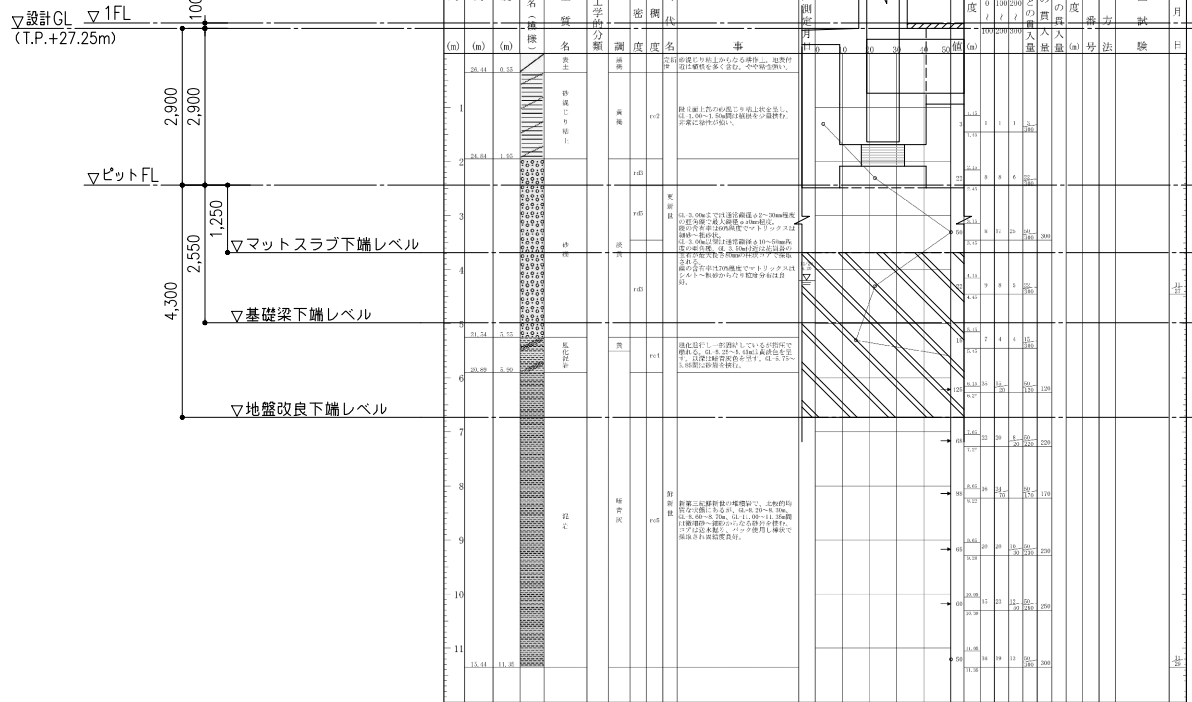
R4B-2



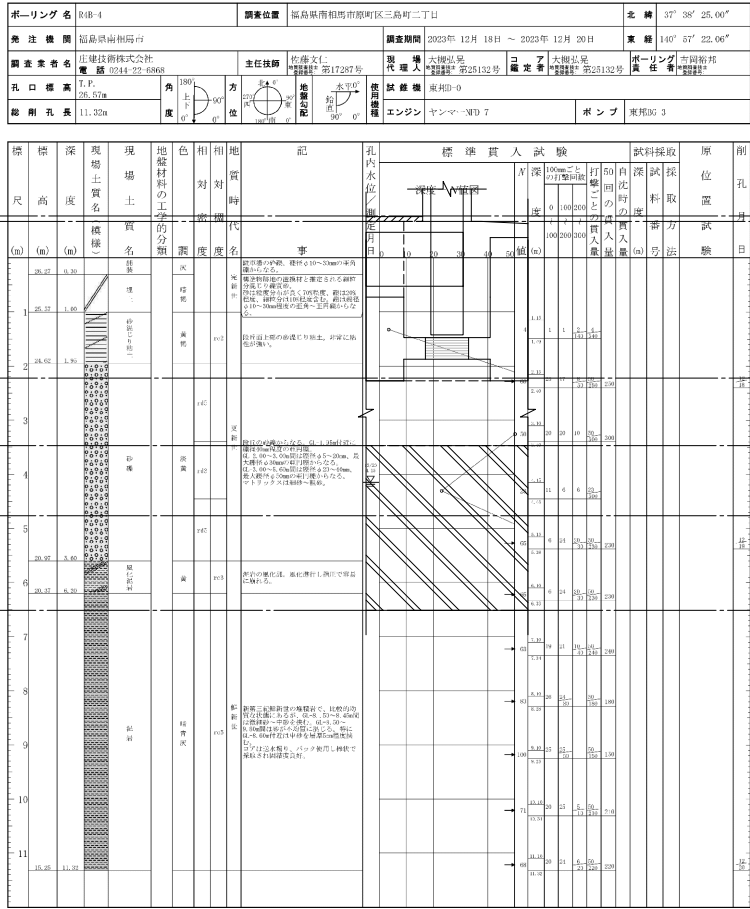
位置図



R4B-3



R4B-4



株式会社 佐藤総合計画

工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事

図面名 ボーリング柱状図(1)

設計番号 04632-010

作成日 -

編尺 A1 S=1/ -
A3 S=1/ -

一般建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号

総務 一級建築士第315658号 飯柴耕一
担当 一級建築士第323340号 高橋英雄
一級建築士第374585号 古川衛彦

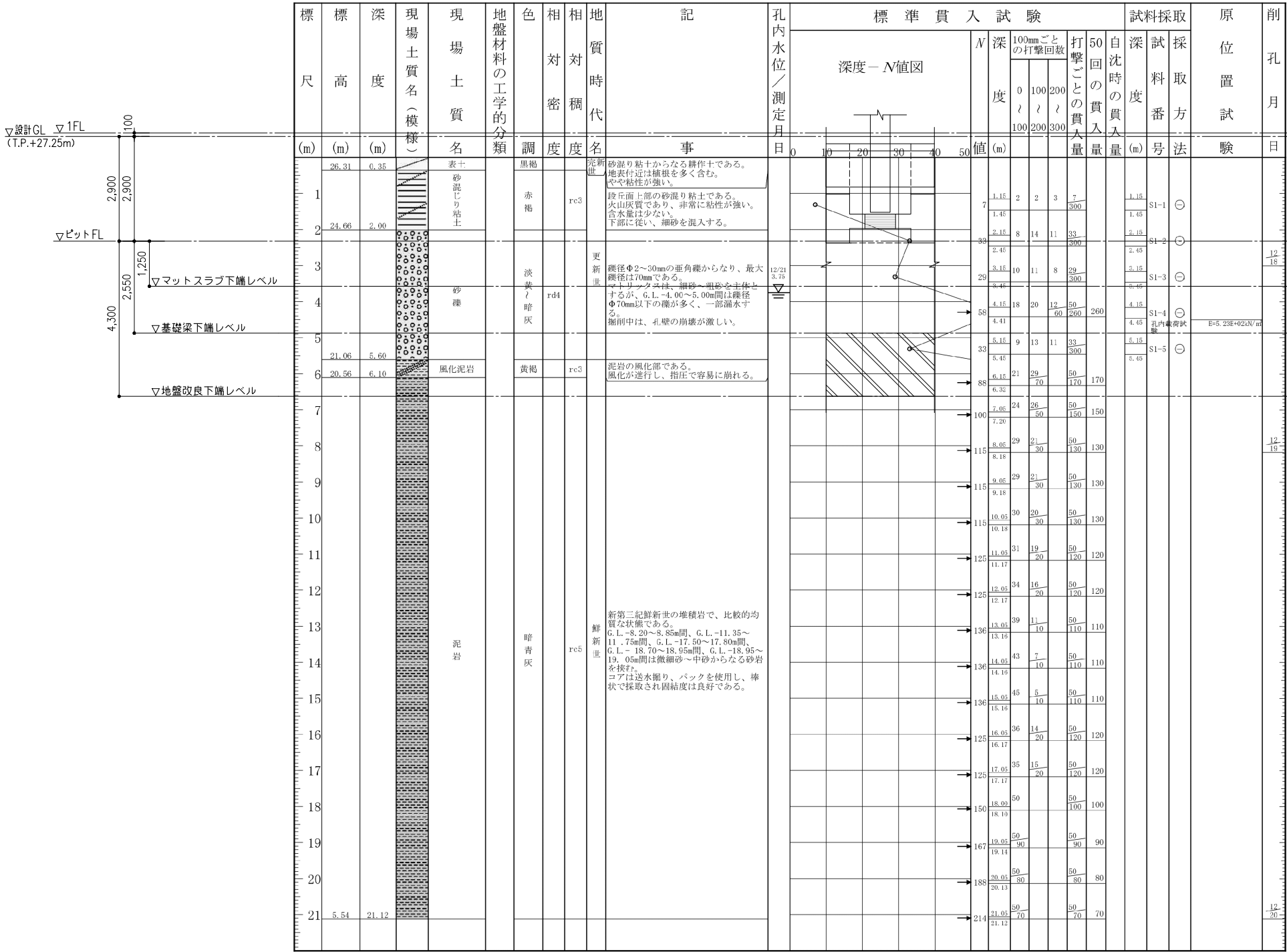
構造関係標準に適合することを確認した
一級建築士 第306020号
構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司

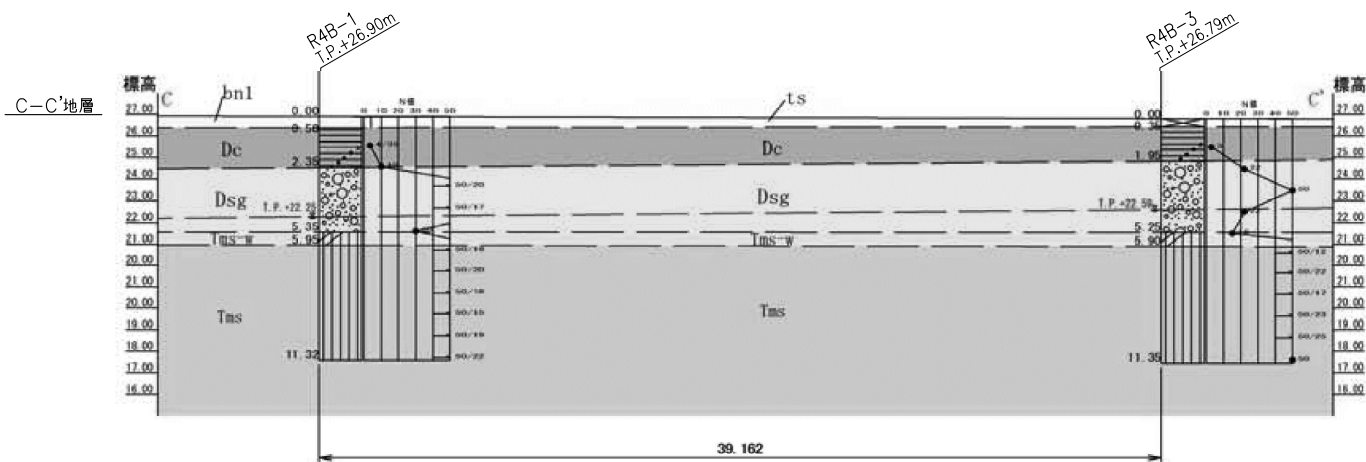
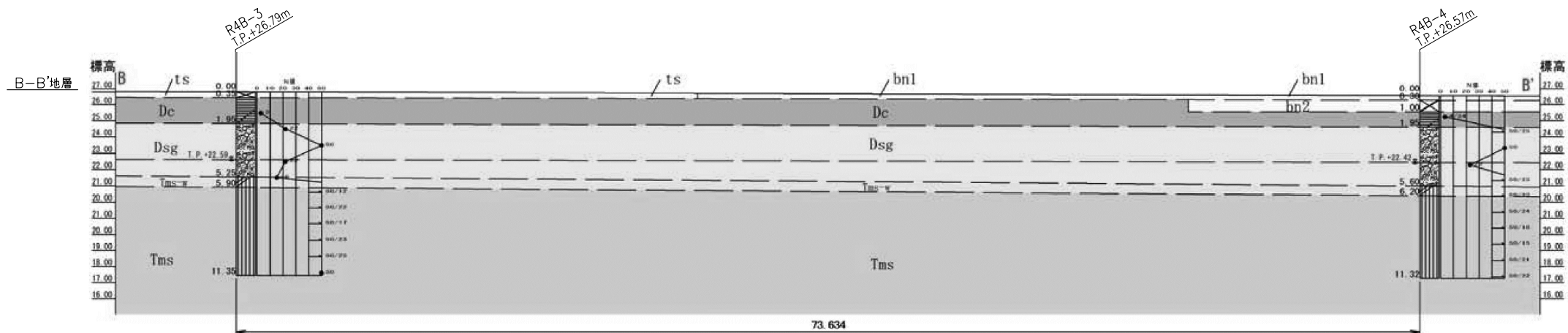
設備関係標準に適合することを確認した
一級建築士 第359849号
設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森

棟別 S - 024

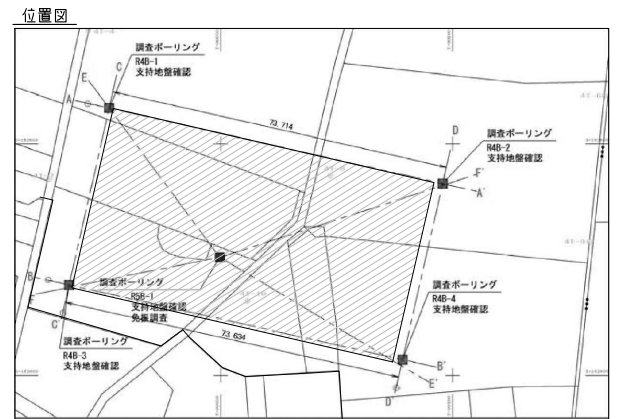
通し番号 -

ボーリング名		R5B-1		調査位置		福島県南相馬市原町区三島町二丁目					北緯		37° 38' 25.73"							
発注機関		福島県南相馬市					調査期間		2023年 12月 18日 ~ 2023年 12月 20日					東経		140° 57' 20.60"				
調査業者名		庄建技術株式会社 電話 0244-22-6868			主任技師		佐藤文仁 地質調査士 登録番号: 第17287号		現 場 代理人		大槻弘晃 地質調査士 登録番号: 第25132号		コ 鑑 定 者		大槻弘晃 地質調査士 登録番号: 第25132号		ボーリング責任者		田中昌幸 地質調査士 登録番号:	
孔口標高		T. P. 26.66m		角 度 180° 上下 90° 0° 90° 0°	方位	北 270° 西 0° 東 180° 南		地盤勾配 鉛直 90° 0°		使用機種	試験機		東邦D1							
総削孔長		21.12m									エンジン		ヤンマーTF120V-E		ポンプ		V5-P			

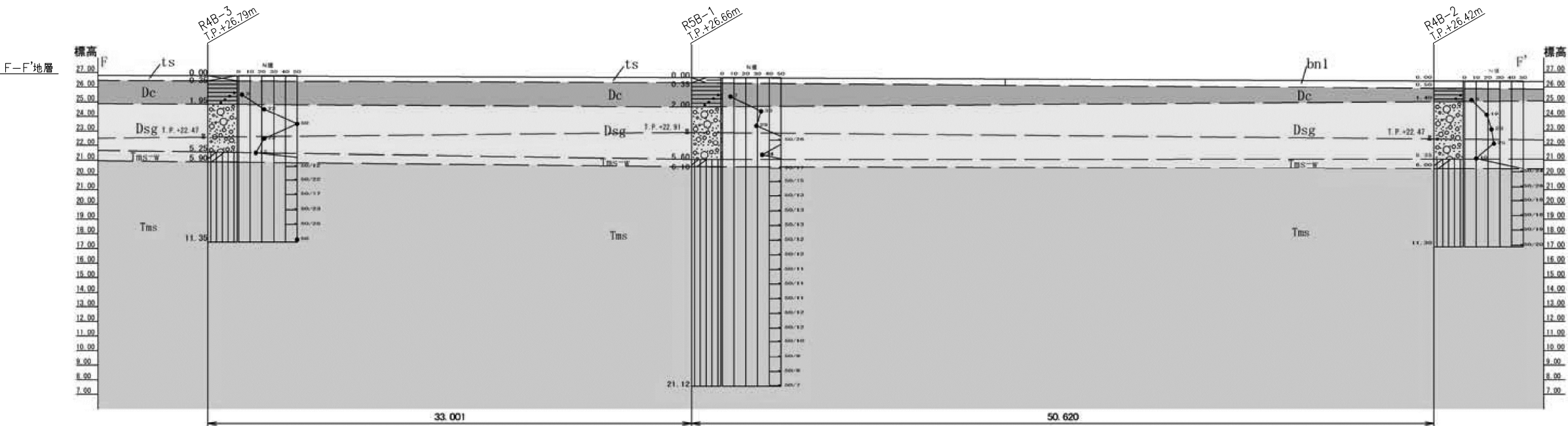
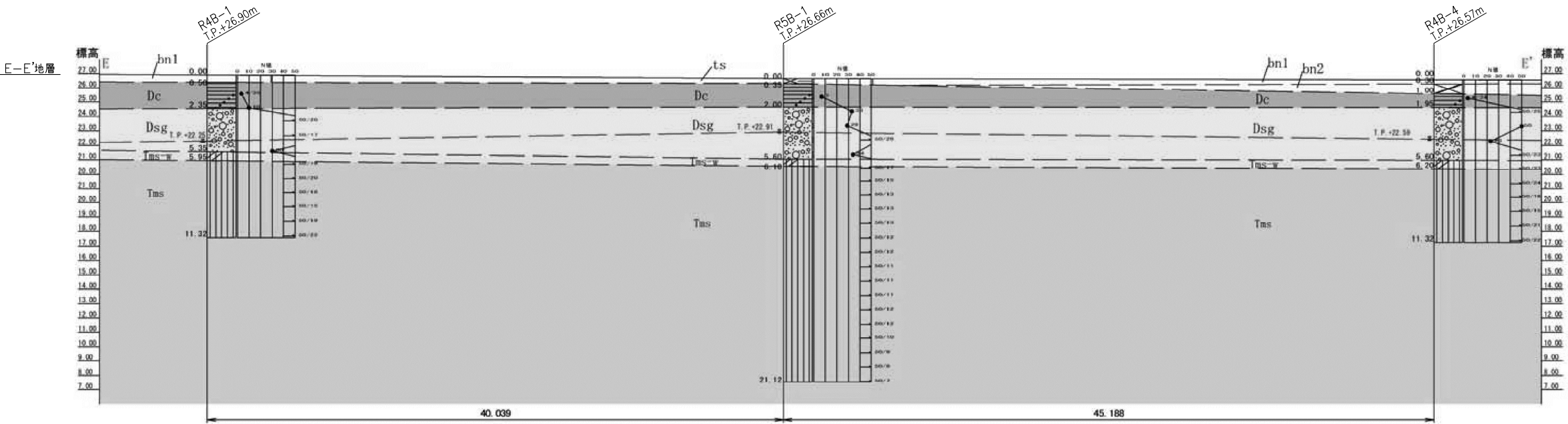
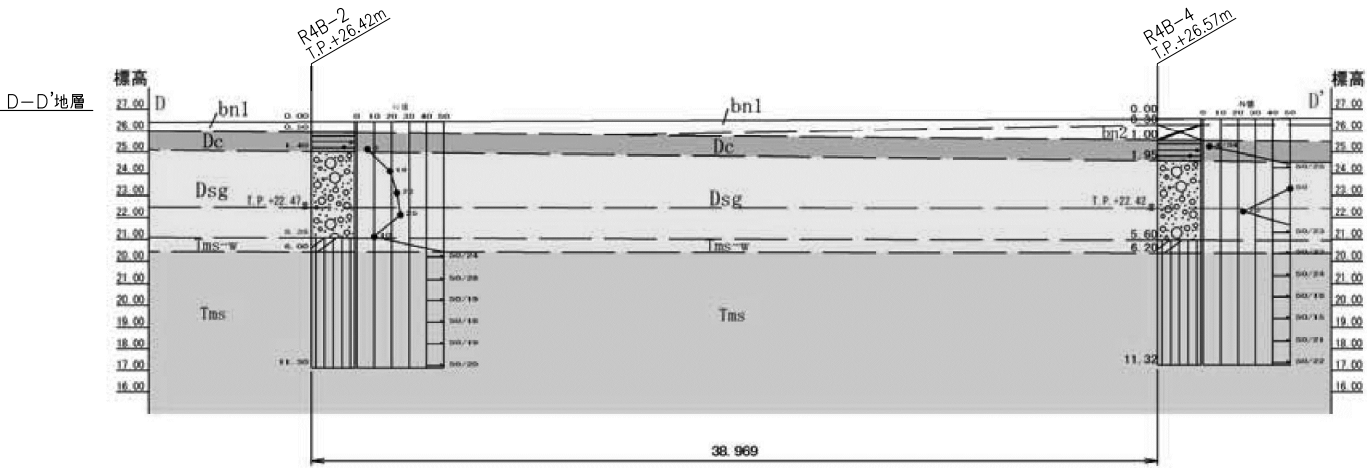




地質時代	地層名	記号	記事	
第四紀	完新世	舗装	bn1	R4B-1、2付近は駐車場のアスファルトで、以深は碎礫からなる。 R4B-4付近はφ10～30mm程度の碎礫からなる。
		埋土	bn2	R4B-4付近に分布する構造物跡地の置換材と推定される細粒分混じり礫質砂。 砂は粒度分布が良く70%程度、礫は20%程度、細粒分は10%程度含む。 礫は礫径φ10～30mm程度の垂角～垂円礫からなる。
		表土	ts	R4B-3付近に分布する砂混じり粘土からなる耕作土。 地表付近は植根を多く含む。やや粘性が強い。
	更新世	粘性土	Dc	段丘面上部の砂混じり粘土。非常に粘性が強い。
		礫質土	Dsg	中位11段丘堆積物の砂礫からなる。砂は中砂～粗砂を主体とする。 礫径は通常φ5～40mm程度、最大礫は礫径50mm～玉石状。 垂円～垂角礫からなる。玉石は花崗岩類由来で非常に硬い。
	新第三紀	鮮新世	風化泥岩	Tms-w
泥岩			Tms	暗青灰色を呈する新第三紀鮮新世の堆積岩であり、固結した軟岩に相当する。 全体に均質な状態にあるが、所々微細砂～中砂からなる砂岩を挟む。 平均N値は50回以上で「固結した」コンシステンシーを示す。

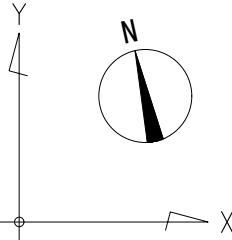
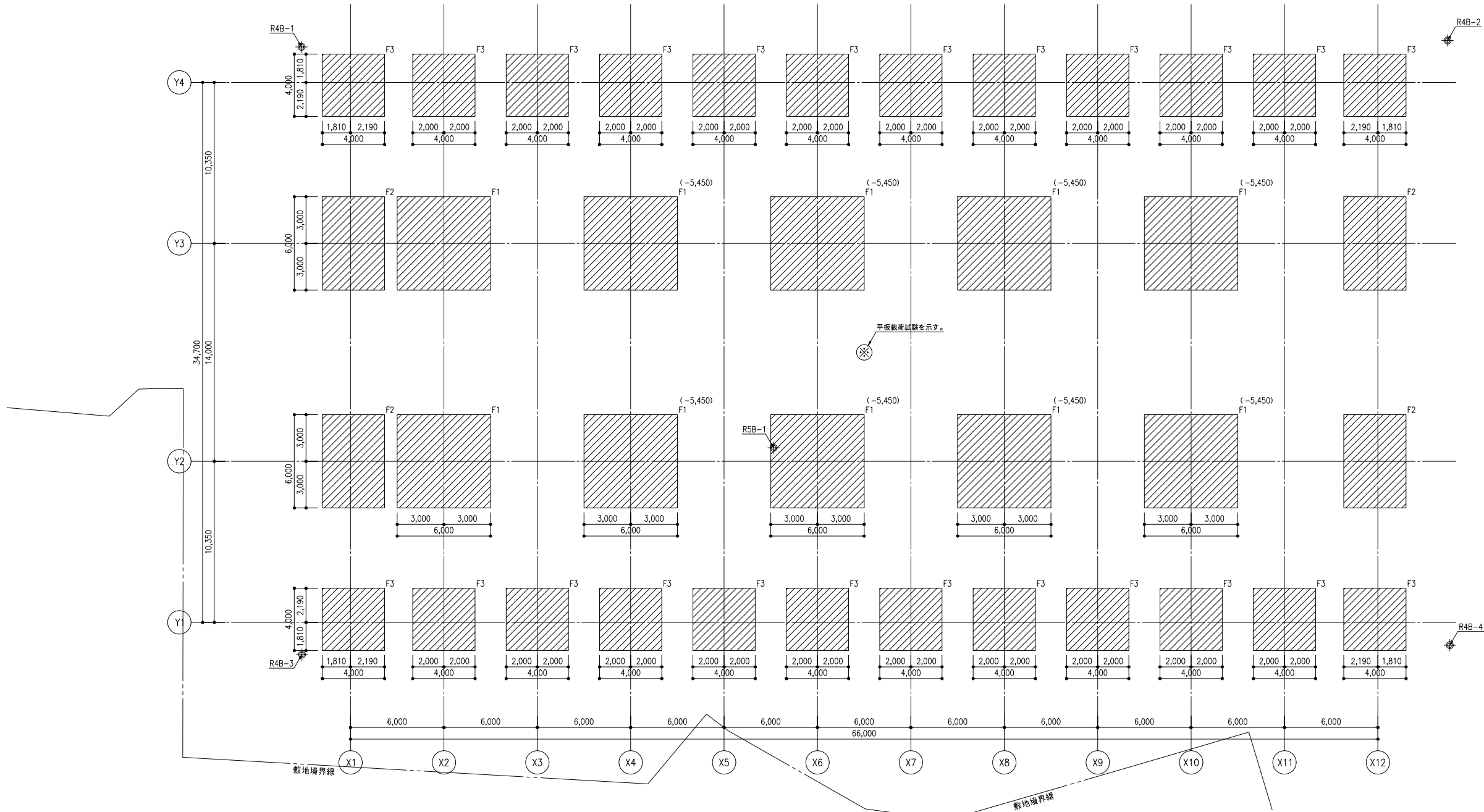


推定地層断面図（2）





工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事			一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号		種別 S - 027
図面名 推定地層断面図（2）			総括 一級建築士第315658号 飯柴耕一	担当 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧	通し番号
設計番号 04632-010	作成日 -	縮尺 A1 S=1/ - A3 S=1/ -	構造関係図等に適合することを確認した 一級建築士 第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司		
			設備関係図等に適合することを確認した 一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森		



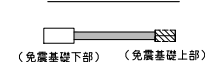
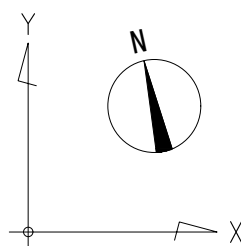
地盤改良伏図 1/150

特記を除き	設計GL=T.P+27.25m
地盤改良上端レベル	設計GL=4.150
地盤改良下端レベル	設計GL=7.200
() 内数値は設計GLからの改良上端レベルを示す。	
設計基準強度	$F_c=1,500\text{KN/m}^2$
改良工事着手前に適宜試堀・追加ボーリング調査等を実施し、支持層(Tms層)の状態を把握する事。	
地盤改良の支持層は泥岩層のため、泥岩層に着床する事。	
支持層 マットスラブ下：砂礫層 改良体底：泥岩層	
改良体の施工誤差はXY方向100mmまでとする。	
施工誤差が100mmを超える場合は、監督職員への報告の上、補強方法の有無を協議により決定する。	
印は地盤報告書でのボーリング位置を示す。	

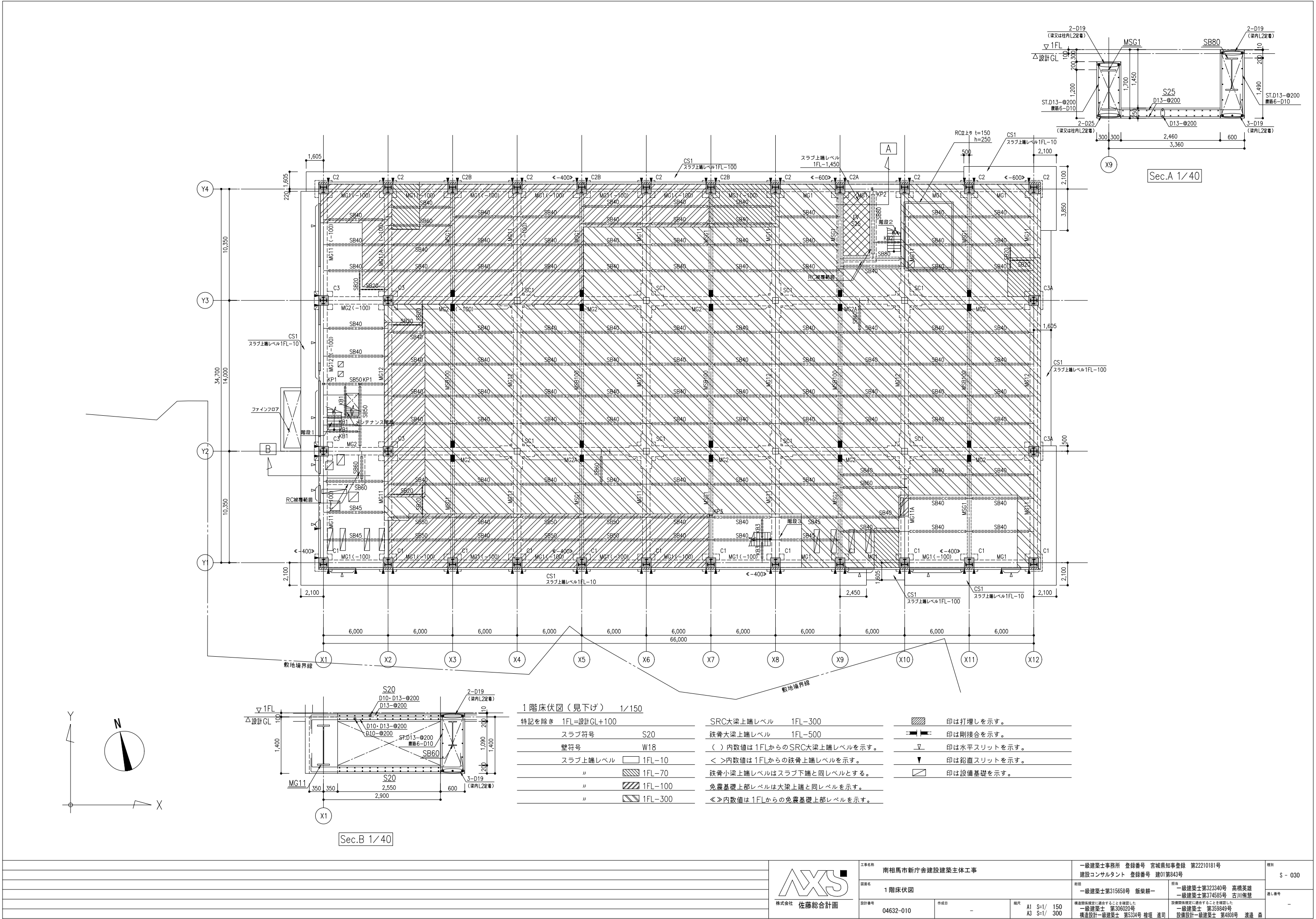
平板載荷の仕様

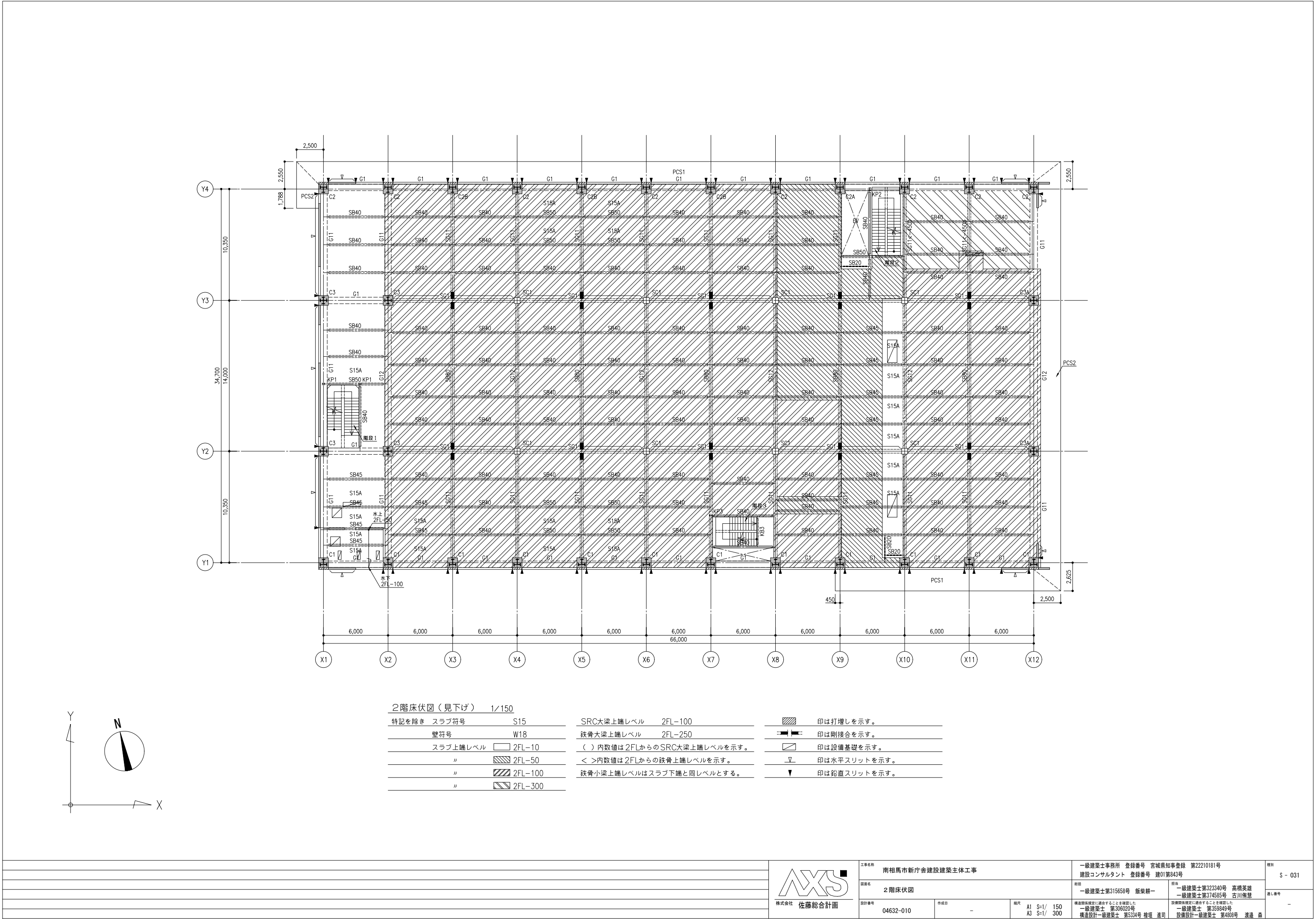
平板載荷試験：【地盤の平板載荷試験方法（JGS 1521-2003）（地盤工学会）】に準ずる。
試験深さ：マットスラブ底とする。
載荷荷重：長期支持力の3倍とする。
地盤の長期許容支持力度： 150kN/m^2 （マットスラブ下）

工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事				一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号		種別 S - 028
図面名称 地盤改良伏図				総括 一級建築士第315658号 飯柴耕一	担当 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧	通し番号
設計番号 04632-010				作成日 -	縮尺 A1 S=1/ 150 A3 S=1/ 300	-
株式会社 佐藤総合計画				構造関係図等に適合することを確認した 一級建築士 第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司		
				設備関係図等に適合することを確認した 一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森		

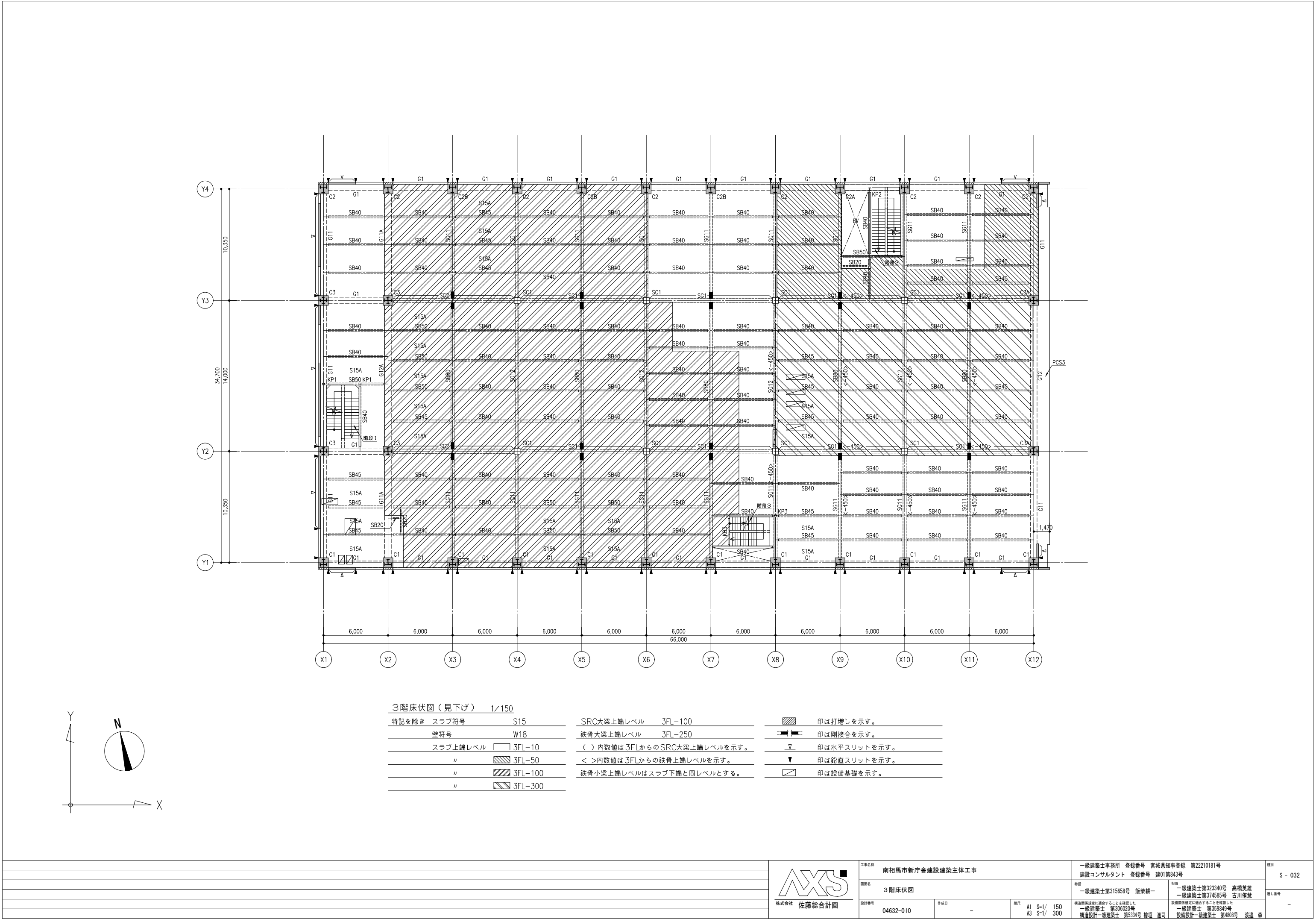


庁舎建設建築主体工事				一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号				種別	S - 029
図	概略	数量	単位	一級建築士第315658号 飯築精一 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑晃				通し番号	
作成日	—	A1 S=1/ 150 A3 S=1/ 300	縮尺	一級建築士図面に適合することを確認した 一級建築士 第308020号 飯築精一 建築士 第359049号 雄倉隆雄 建築士 第5334号 雄田 洋司 監理設計一級建築士 第4008号 渡邊 春				—	





南相馬市新庁舎建設建築主体工事				一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号		図例
2階床伏図				一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧		通し番号
04632-010				一級建築士 第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 檜垣 進司		-



3階床伏図（見下げ） 1/150

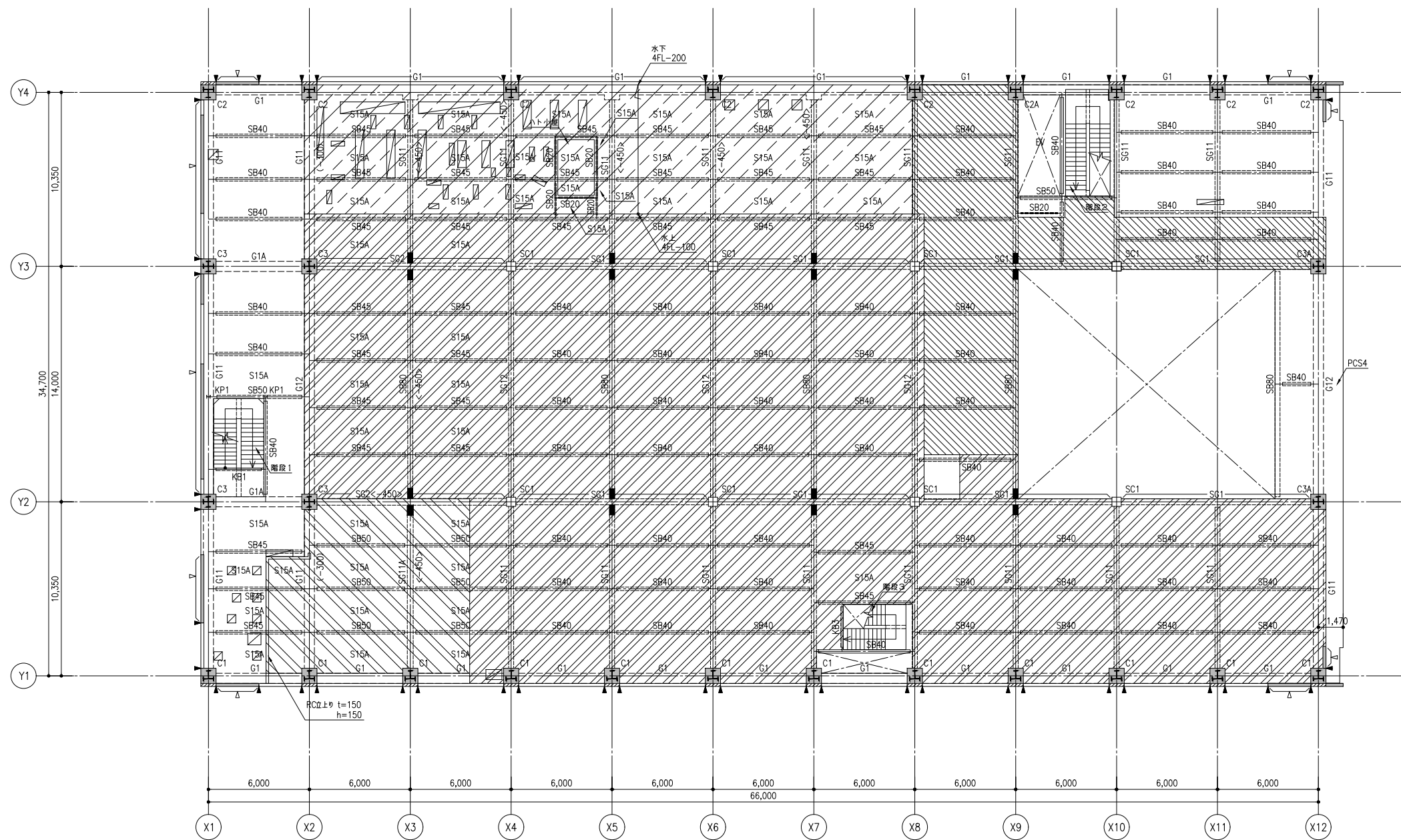
特記を除き	スラブ符号	S15
	壁符号	W18
	スラブ上端レベル	3FL-10
〃		3FL-50
〃		3FL-100
〃		3FL-300

SRC大梁上端レベル 3FL-100
鉄骨大梁上端レベル 3FL-250
() 内数値は3FLからのSRC大梁上端レベルを示す。
< > 内数値は3FLからの鉄骨上端レベルを示す。
鉄骨小梁上端レベルはスラブ下端と同レベルとする。

	印は打増しを示す。
	印は剛接合を示す。
	印は水平スリットを示す。
	印は鉛直スリットを示す。
	印は設備基礎を示す。



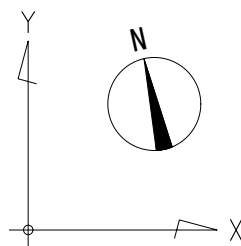
工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事			一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号			種別 S - 032
図面名 3階床伏図	総括 一級建築士第315658号 飯柴耕一		担当 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧			通し番号 -
設計番号 04632-010	作成日 -	縮尺 A1 S=1/ 150 A3 S=1/ 300	構造関係図等に適合することを確認した 一級建築士 第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 増埜 達司			
			設備関係図等に適合することを確認した 一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森			

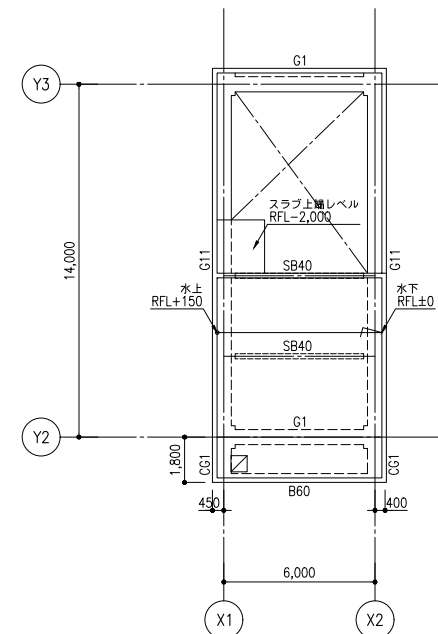
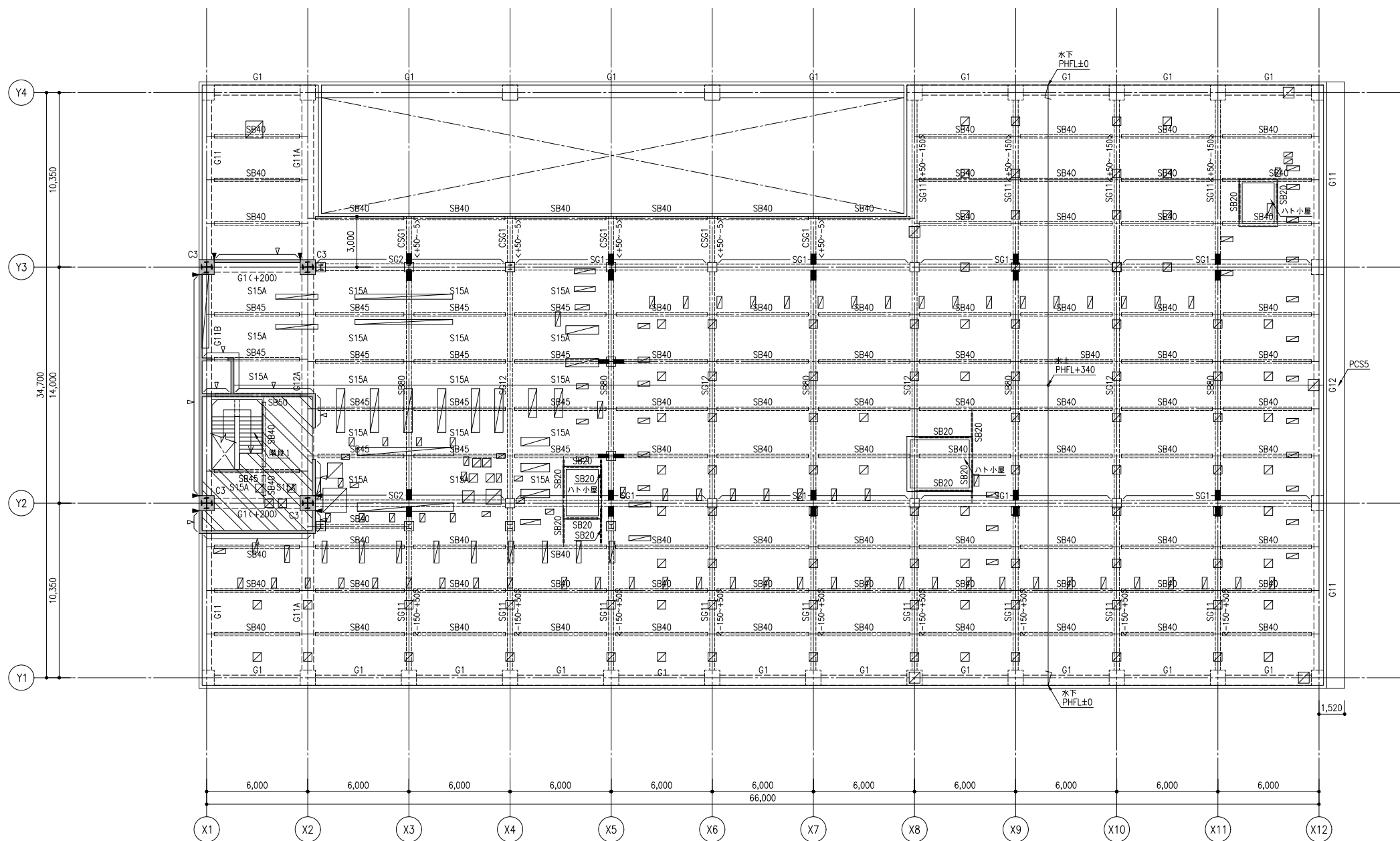


4階床伏図 (見下げ) 1/150	
特記を除き	スラブ符号 S15
壁符号	W18
スラブ上端レベル	4FL-10
〃	4FL-50
〃	4FL-100
〃	4FL-100~200
〃	4FL-300

SRC大梁上端レベル 4FL-100
鉄骨大梁上端レベル 4FL-250
() 内数値は 4FLからのSRC大梁上端レベルを示す。
< > 内数値は 4FLからの鉄骨上端レベルを示す。
鉄骨小梁上端レベルはスラブ下端と同レベルとする。

印は打増しを示す。
印は剛接合を示す。
印は設備基礎を示す。
印は水平スリットを示す。
印は鉛直スリットを示す。





R階床伏図 1/150

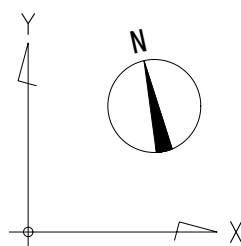
特記を除き	スラブ符号	S15
	壁符号	W18
	スラブ上端レベル	水勾配による。
	SRC大梁上端レベル	RFL±0
	印は打増しを示す。	
	印は設備基礎を示す。	

PH階床伏図(見下げ) 1/150

特記を除き	スラブ符号	S15
	壁符号	W18
	スラブ上端レベル	PHFL+200
	”	PHFL+650
	SRC大梁上端レベル	PHFL±0
	鉄骨大梁上端レベル	PHFL+50

() 内数値はPHFLからのSRC大梁上端レベルを示す。
< > 内数値はPHFLからの鉄骨上端レベルを示す。
鉄骨小梁上端レベルはスラブ下端と同レベルとする。
水勾配は、梁上嵩上げとスラブ勾配で処理する。

	印は打増しを示す。
	印は剛接合を示す。
	印は設備基礎を示す。
	印は水平スリットを示す。
	印は鉛直スリットを示す。



工事名称	南相馬市新庁舎建設建築主体工事	設計者	一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	種別	S - 034
図面名	PH階・R階床伏図	設計者	一級建築士第315658号 飯柴耕一 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧	通し番号	-
設計番号	04632-010	作成日	-	規模	A1 S=1/ 150 A3 S=1/ 300
		構造関係図に適合することを確認した 一級建築士 第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 檜垣 進司	設備関係図に適合することを確認した 一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森		

軸組図(1) 1/150

特記を除き 柱・大梁符号は上階に倣う。

壁符号 W18

< >内数値は鉄骨梁レベルを示す。

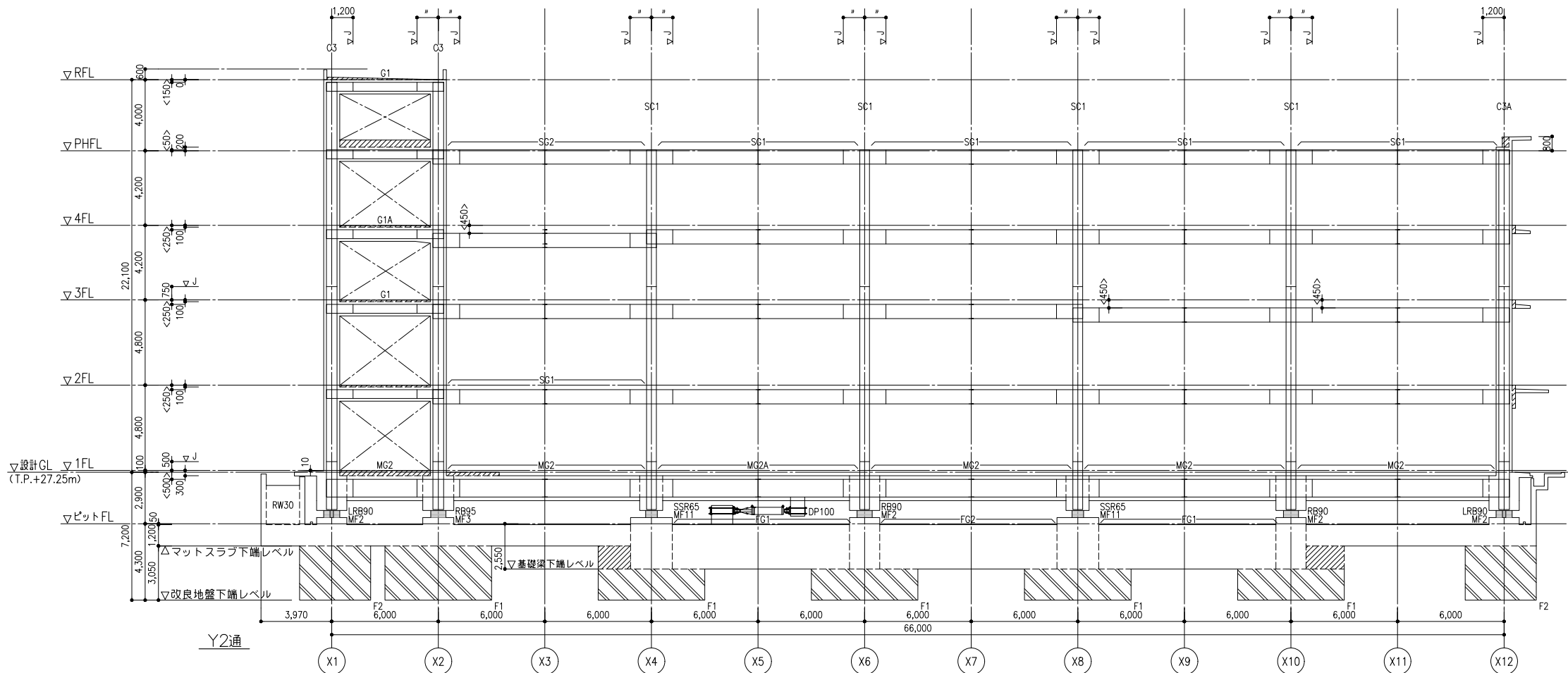
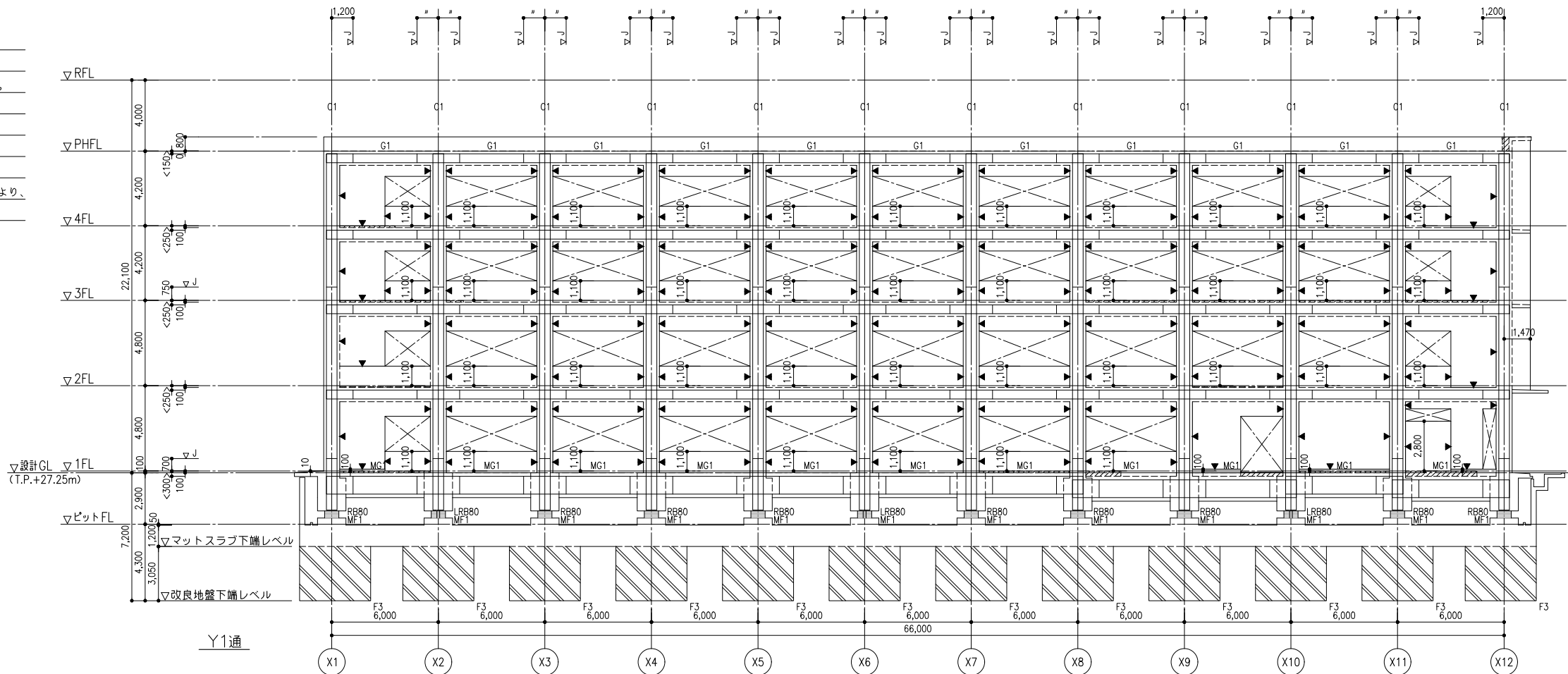
▽J はジョイント位置を示す。

印は構造スリットを示す。

印は打増しを示す。

印は改良地盤を示す。

各鉄骨柱継手はグラインダー処理により、
平滑にすること。



株式会社 佐藤総合計画

工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事

図面名称 軸組図(1)

設計番号 04632-010

作成日

縮尺 A1 S=1/ 150
A3 S=1/ 300

一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号

総括 一級建築士第315658号 飯柴耕一

構造関係図等に適合することを確認した
一級建築士 第306020号
構造設計一級建築士 第5334号 楳垣 進司

担当 一級建築士第323340号 高橋英雄

設備関係図等に適合することを確認した
一級建築士 第359849号
設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森

種別 S - 035

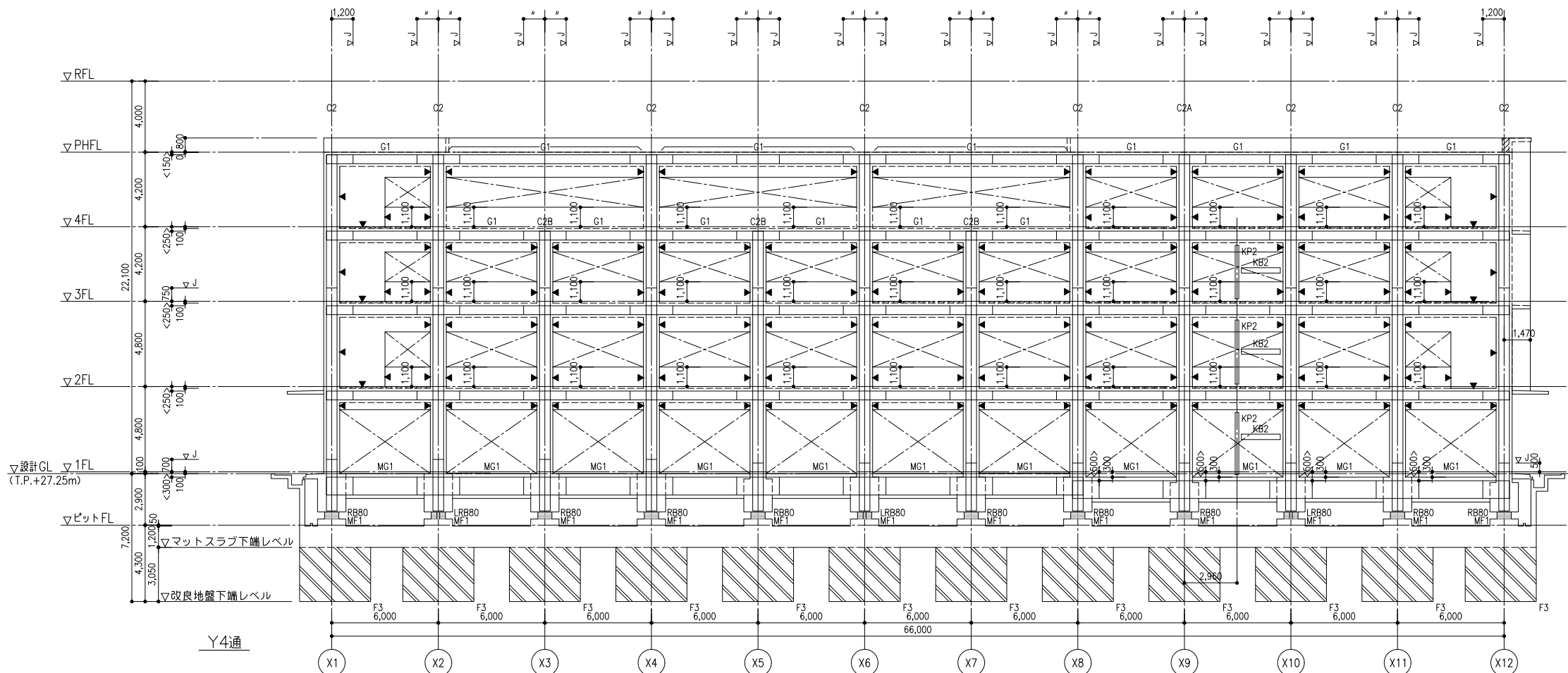
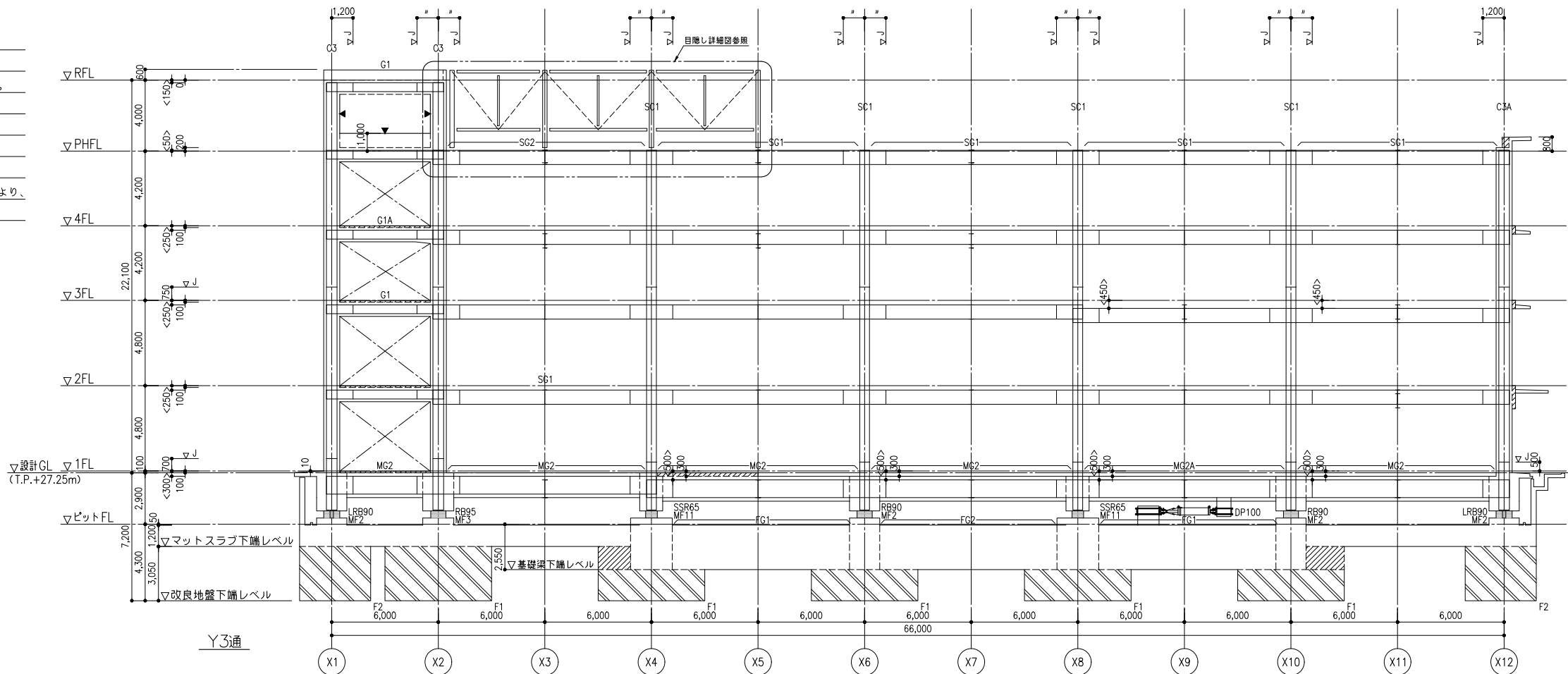
通し番号

-

軸組図(2) 1/150

特記を除き 柱・大梁符号は上層に倣う。

壁符号	W18
< > 内数値は鉄骨梁レベルを示す。	
▽J はジョイント位置を示す。	
印は構造スリットを示す。	
印は打増しを示す。	
印は改良地盤を示す。	
各鉄骨柱継手はグラインダー処理により、平滑にすること。	



株式会社 佐藤総合計画

工事名称	南相馬市新庁舎建設建築主体工事	一般建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	種別	S - 036
図面名称	軸組図 (2)	総括 一般建築士第315658号 飯柴耕一 経理 一般建築士第323340号 高橋英雄 一般建築士第374585号 古川侑慧	通し番号	-
設計番号	04632-010	作成日	編尺 A1 S=1/ 150 A3 S=1/ 300	
			構造関係図等に適合することを確認した 一般建築士 第306020号 構造設計一般建築士 第5334号 檜垣 進司	設備関係図等に適合することを確認した 一般建築士 第359849号 設備設計一般建築士 第4808号 渡邊 森

軸組図(3) 1/150

特記を除き 柱・大梁符号は上階に倣う。

壁符号 W18

< >内数値は鉄骨梁レベルを示す。

▽J はジョイント位置を示す。

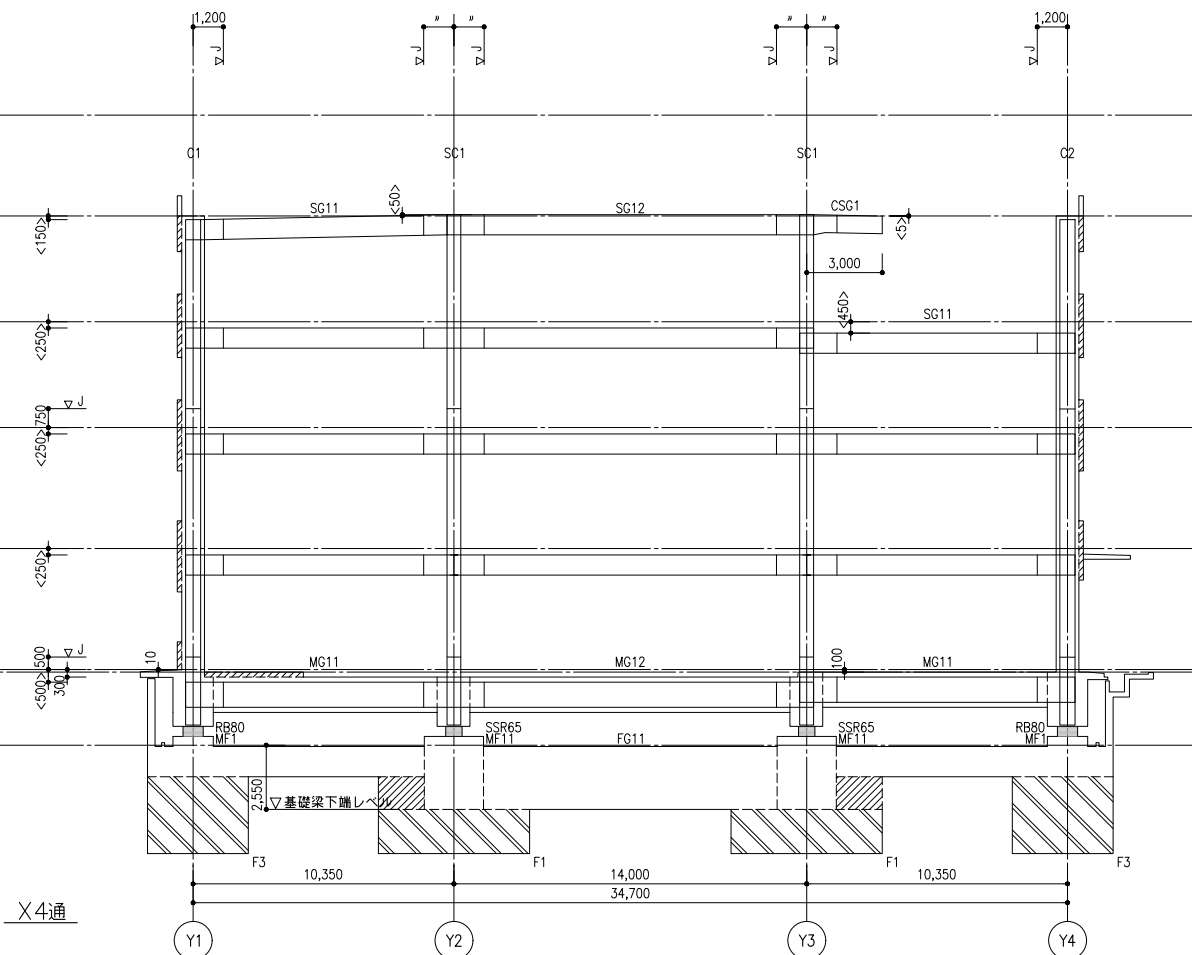
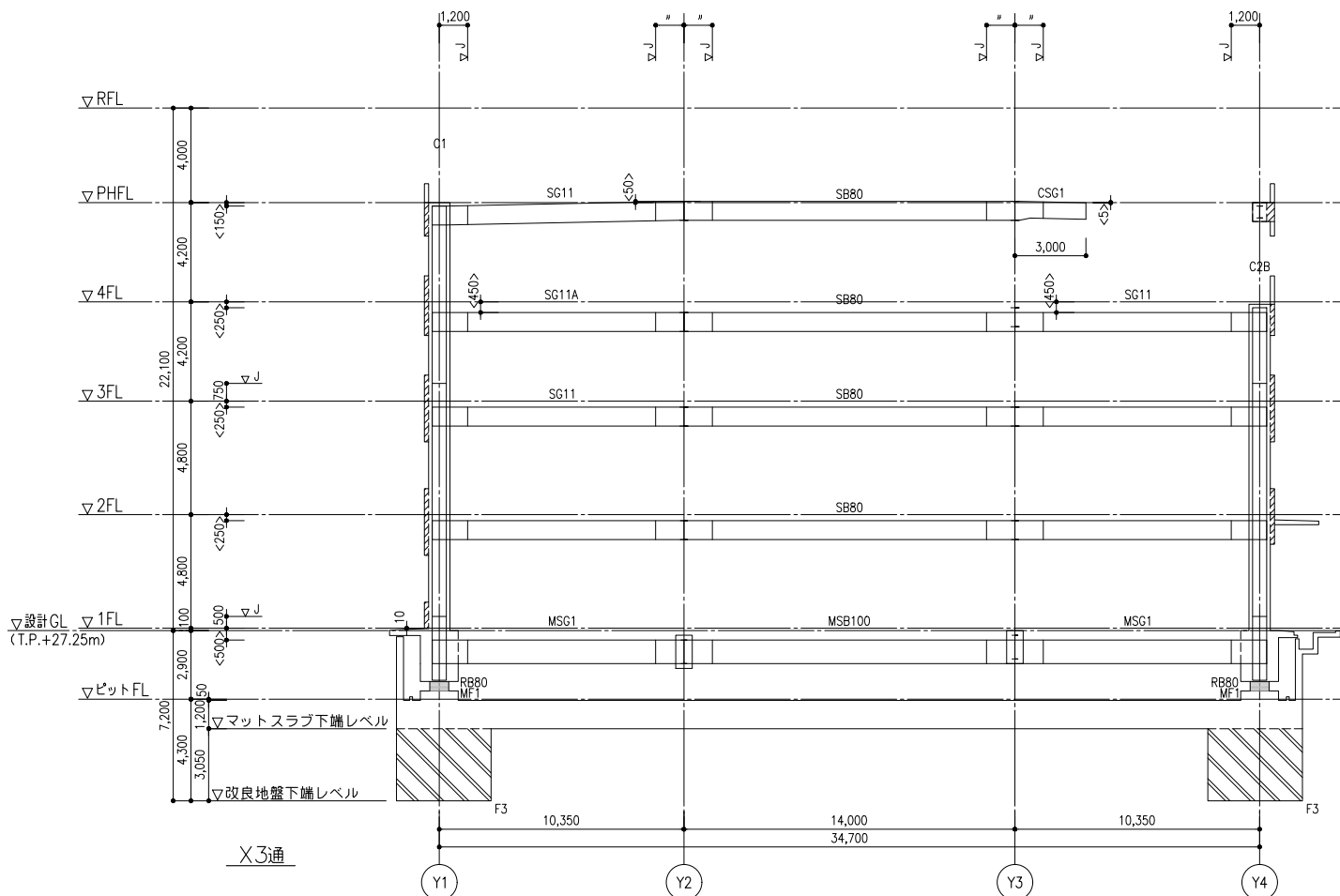
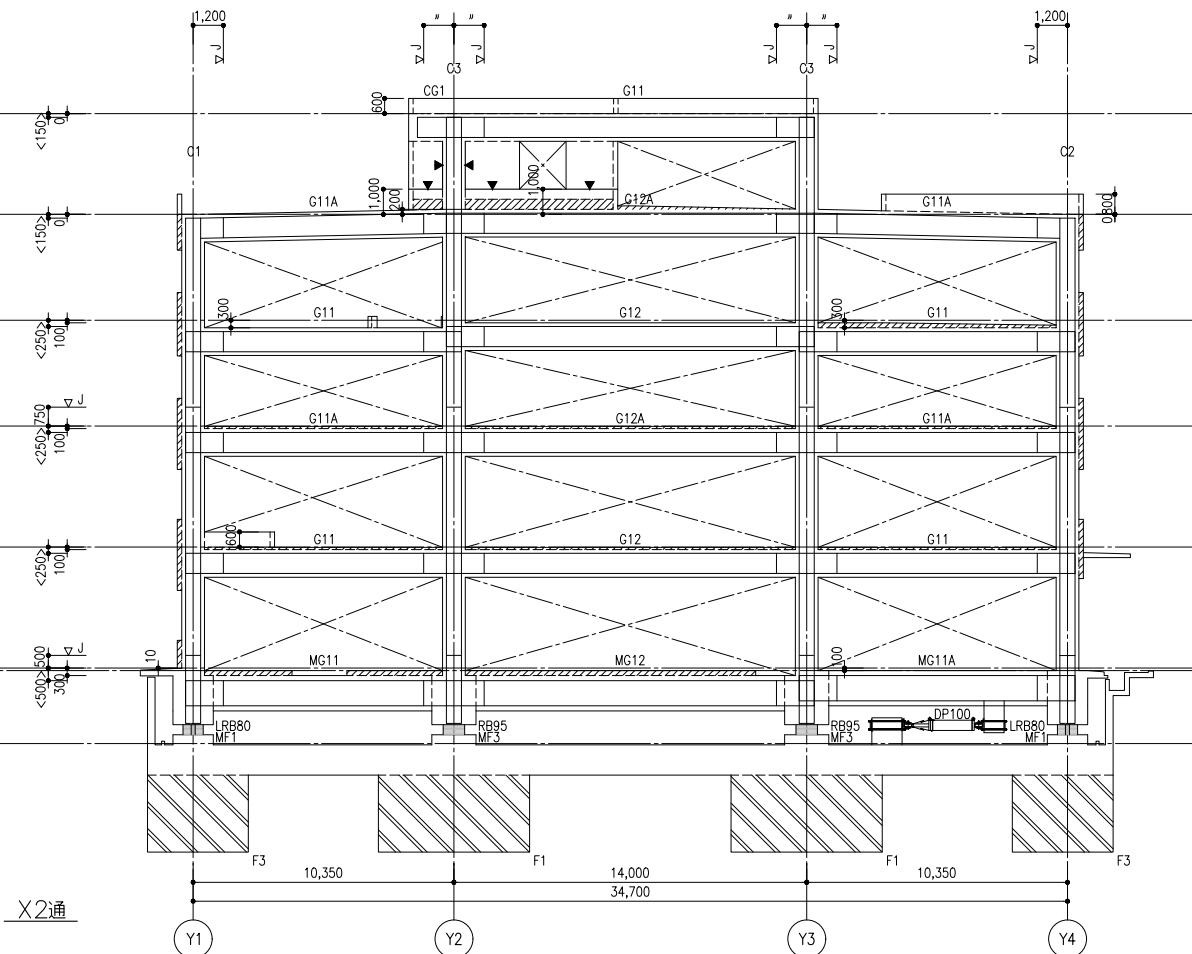
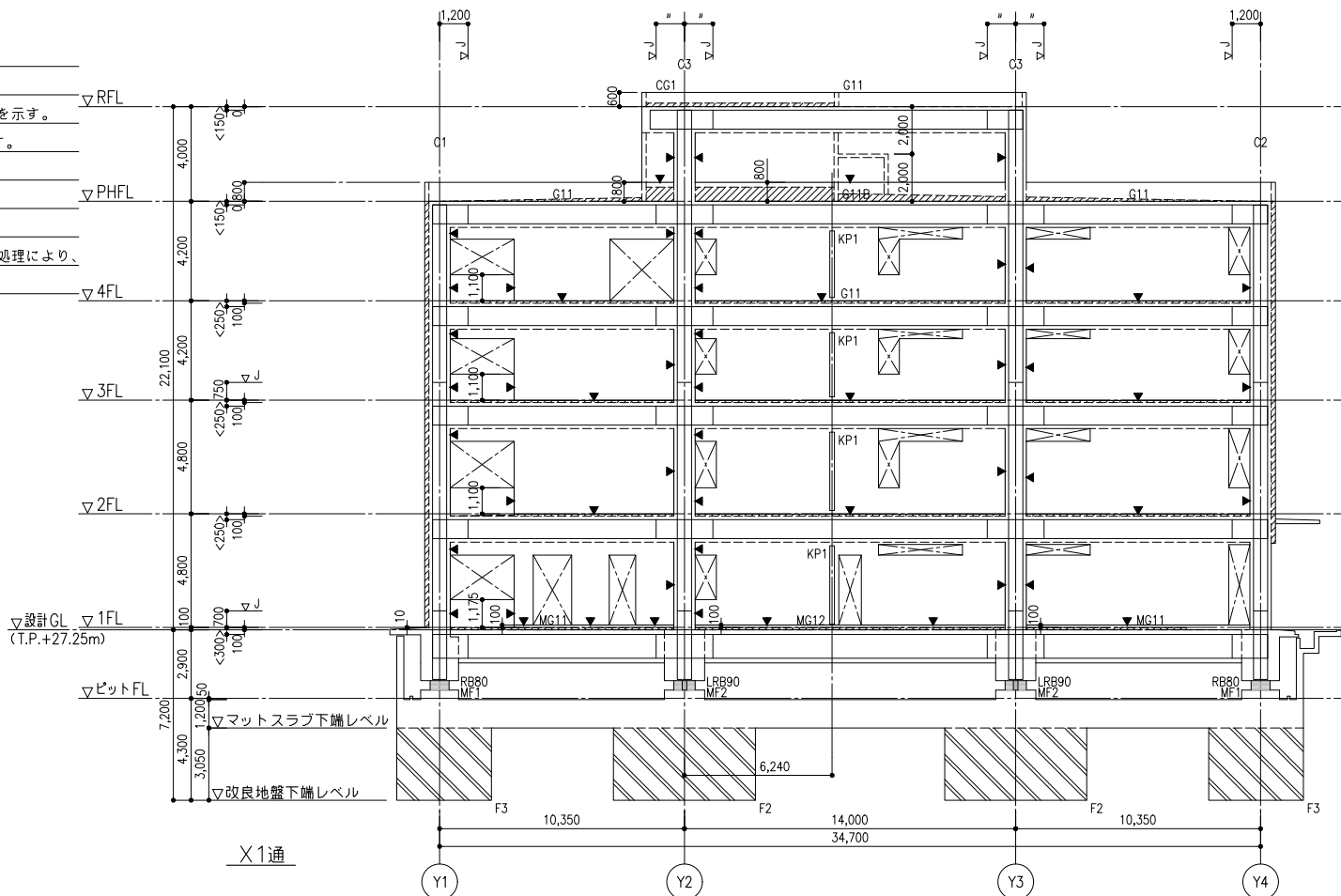
印は構造スリットを示す。

印は打増しを示す。

印は改良地盤を示す。

各鉄骨柱継手はグラインダー処理により、

平滑にすること。



株式会社 佐藤総合計画

工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事

図面名 軸組図(3)

設計番号 04632-010

作成日

縮尺

A1 S=1/ 150

A3 S=1/ 300

一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号

建設コンサルタント 登録番号 建01第843号

経歴 一級建築士第315658号 飯柴耕一

一級建築士第306020号

構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司

経歴 一級建築士第323340号 高橋英雄

一級建築士第374585号 古川侑憲

一級建築士 第359849号

設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森

種別

S - 037

通し番号

-

軸組図(4) 1/150

特記を除き 柱・大梁符号は上階に倣う。

壁符号 W18

< >内数値は鉄骨梁レベルを示す。

▽J はジョイント位置を示す。

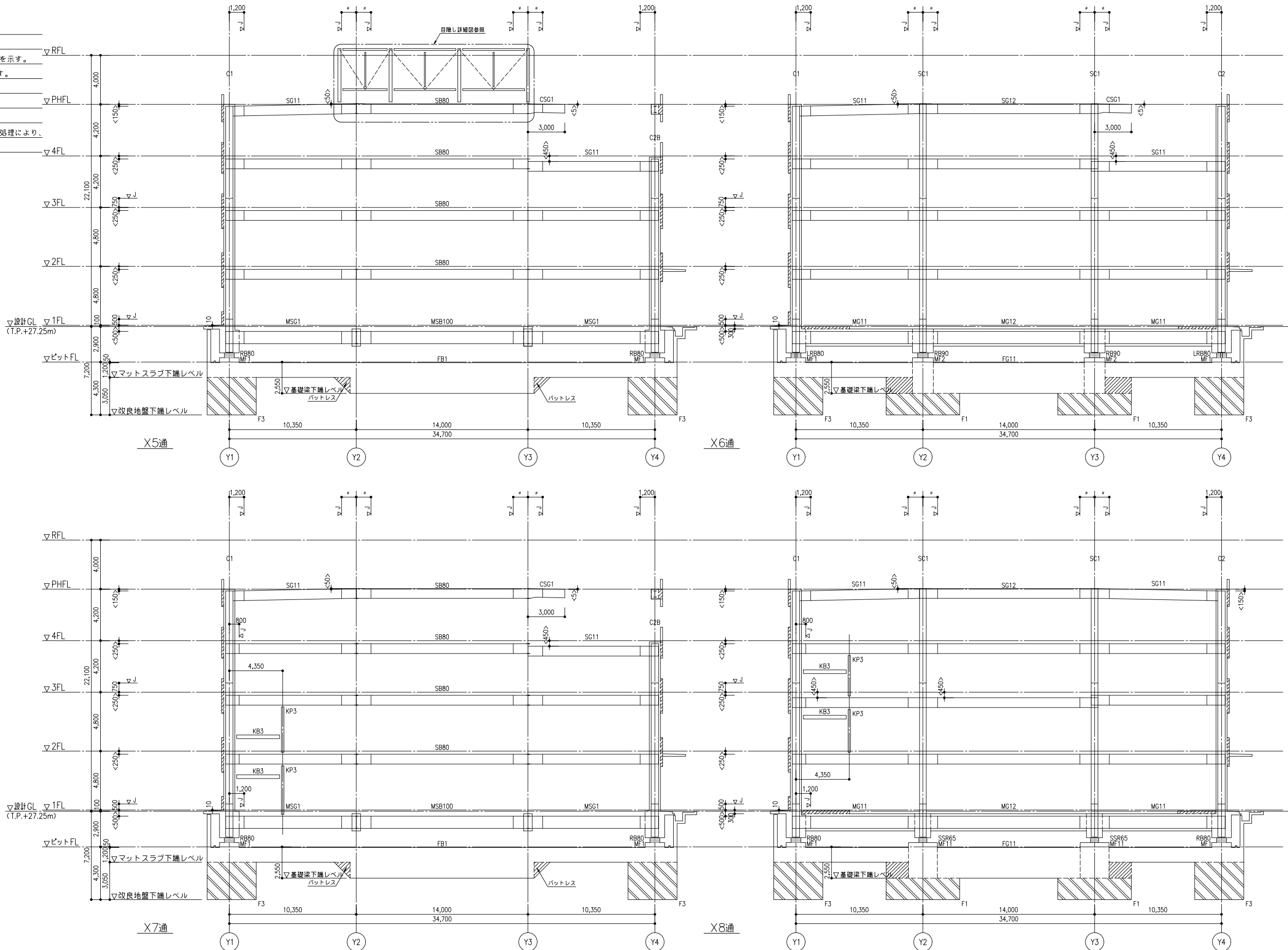
印は構造スリットを示す。

印は打増しを示す。

印は改良地盤を示す。

各鉄骨柱継手はグラインダー処理により、

平滑にすること。



株式会社 佐藤総合計画

工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事

図面名称 軸組図(4)

設計番号 04632-010

作成日 -

縮尺 A1 S=1/ 150
A3 S=1/ 300

一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号

総括 一級建築士第315658号 飯柴 耕一
一級建築士第306020号

構造関係図等に適合することを確認した
一級建築士 第306020号
構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司

担当 一級建築士第323340号 高橋 英雄
一級建築士第374585号 古川 侑彦

設備関係図等に適合することを確認した
一級建築士 第359849号
設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森

種別 S - 038

通し番号 -

軸組図(5) 1/150

特記を除き 柱・大梁符号は上階に倣う。

壁符号 W18

< >内数値は鉄骨梁レベルを示す。

▽J はジョイント位置を示す。

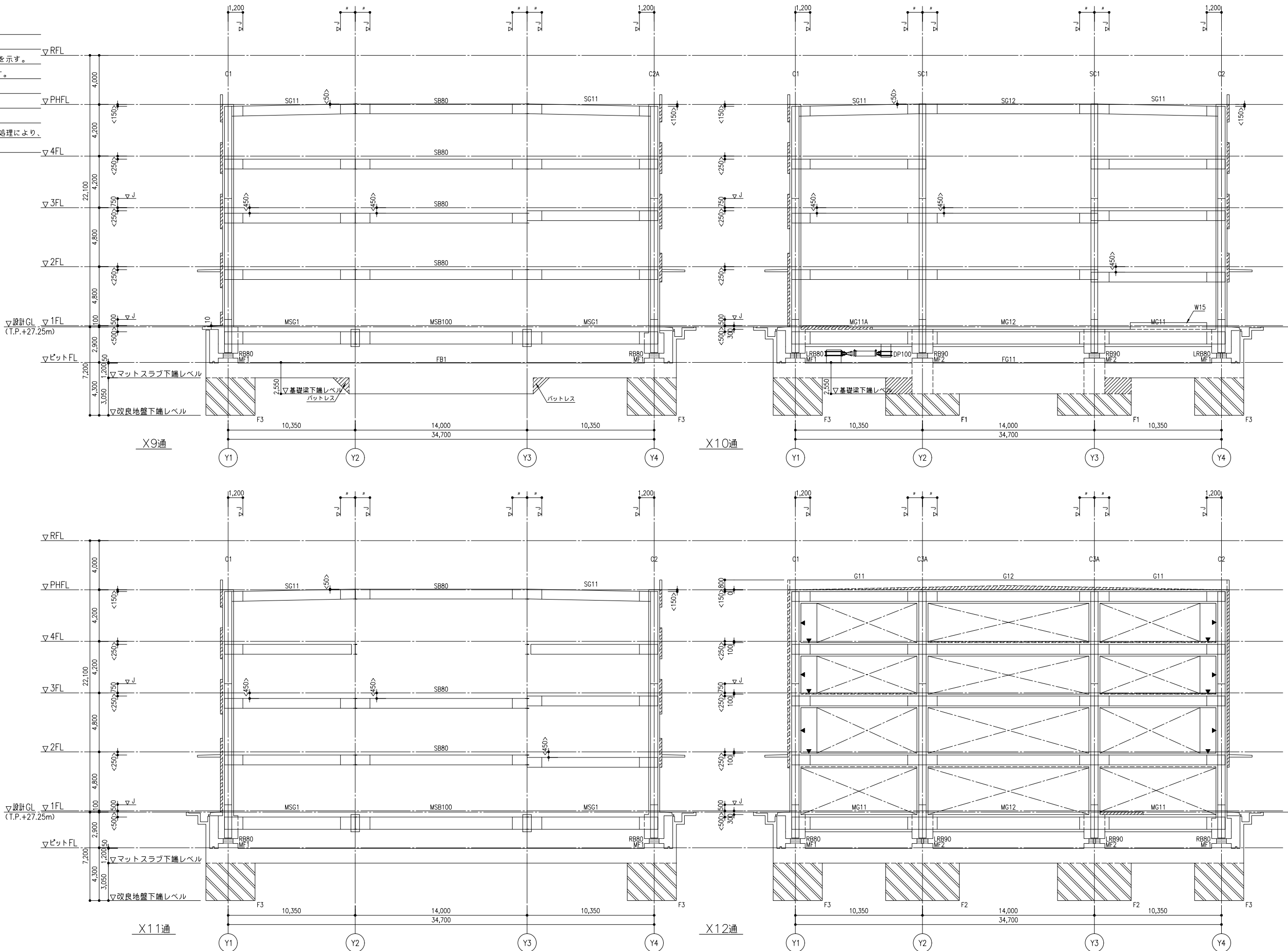
印は構造スリットを示す。

印は打増しを示す。

印は改良地盤を示す。

各鉄骨柱継手はグラインダー処理により、

平滑にすること。



株式会社 佐藤総合計画

工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事

図面名 軸組図(5)

設計番号 04632-010

作成日 -

縮尺 A1 S=1/ 150
A3 S=1/ 300

一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号
建設コンサルタント 登録番号 建01第843号

経路 一級建築士第315658号 飯柴耕一

構造関係図等に適合することを確認した
一級建築士 第306020号
構造設計一級建築士 第5334号 檜垣 進司

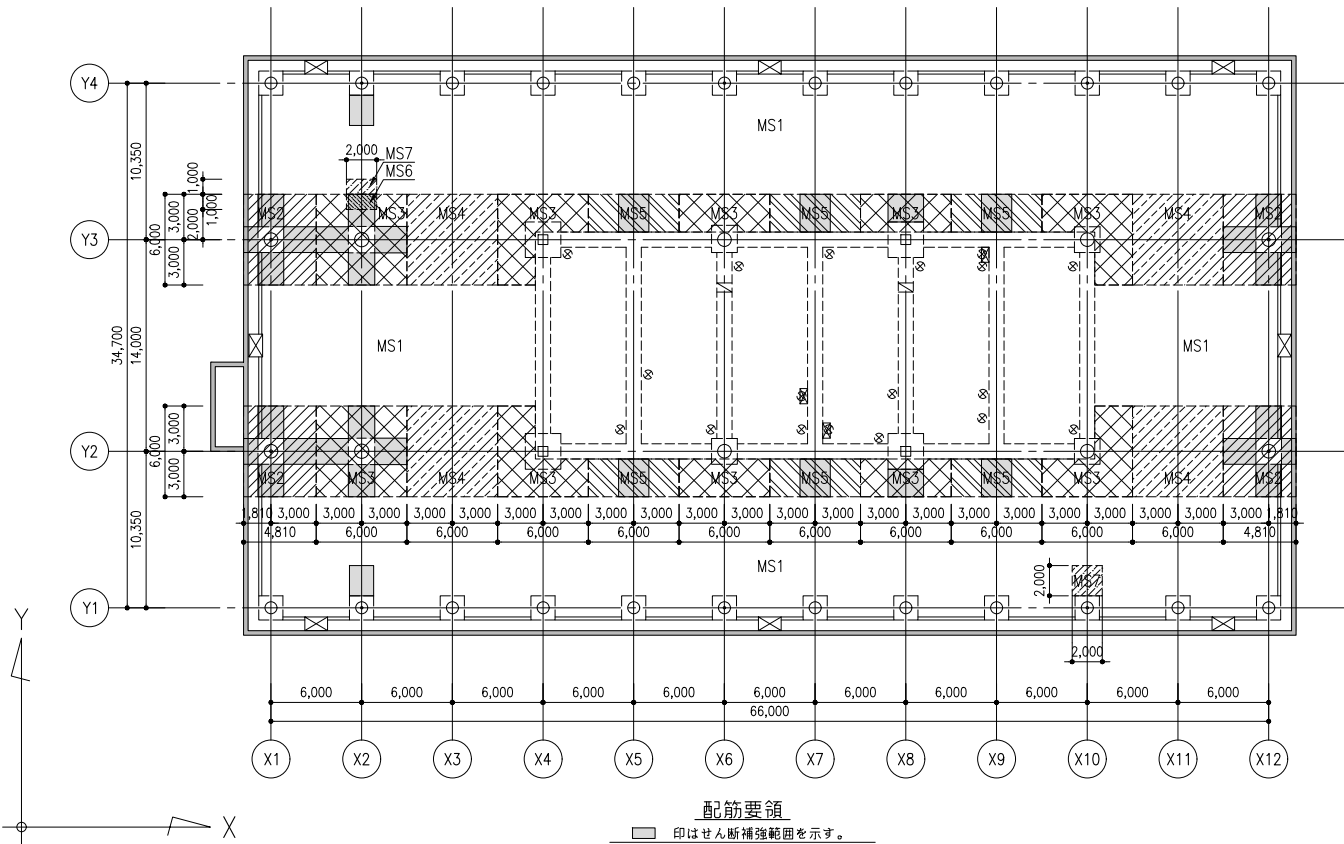
経路 一級建築士第323340号 高橋英雄
一級建築士第374585号 古川侑彦

設備関係図等に適合することを確認した
一級建築士 第359849号
設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森

種別 S - 039

通し番号 -

マットスラブリスト



配筋要領
印はせん断補強範囲を示す。

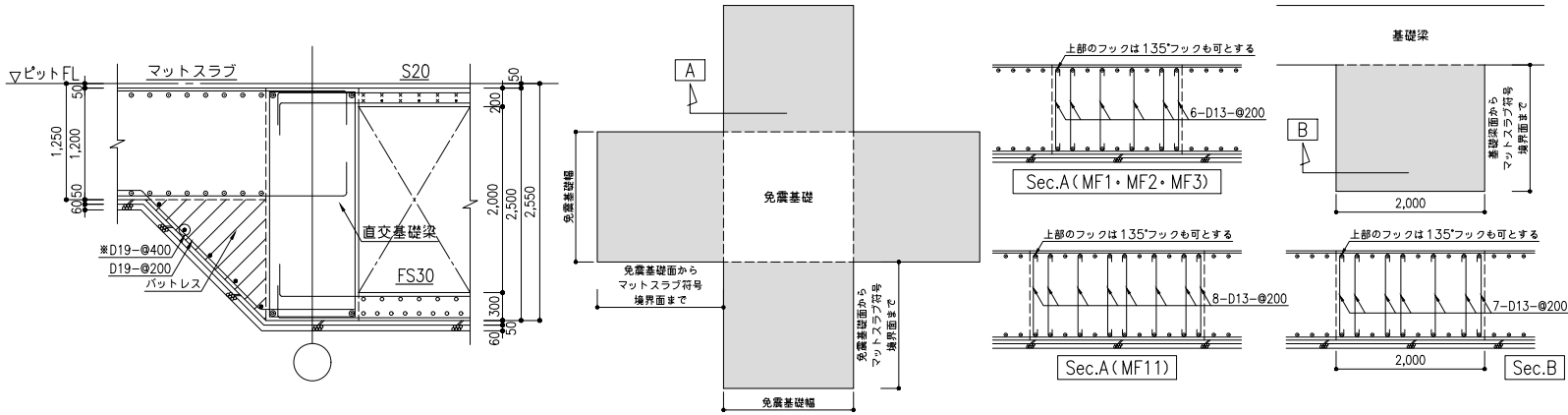
配筋リスト 特記を除き 巾止め筋 D13-@1,000 擁壁下部も配筋すること。重ね継手位置は極力2段配筋がない範囲とすること。

符号	凡 例	版厚	位 置	X方向配筋	Y方向配筋	備 考	符号	凡 例	版厚	位 置	X方向配筋	Y方向配筋	備 考
MS1		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200		MS5		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200	
			2段筋	—	—					2段筋	—	—	
			下 端 筋	2段筋	—					1段筋	D25-@200	D25-@100	
MS2		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200		MS6		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200	
			2段筋	—	—					2段筋	D25-@200	D25-@200	
			下 端 筋	2段筋 D25-@200	D25-@200					1段筋	D25-@100	D25-@100	
MS3		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200		MS7		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200	
			2段筋	—	—					2段筋	D25-@200	D25-@200	
			下 端 筋	2段筋 D25-@200	D25-@200					2段筋	D25-@200	D25-@200	
MS4		1,200	上 端 筋	1段筋 D25-@200	D25-@200					1段筋	D25-@200	D25-@200	
			2段筋	D25-@400	—								
			下 端 筋	2段筋	—								
			1段筋	D25-@200	D25-@200								

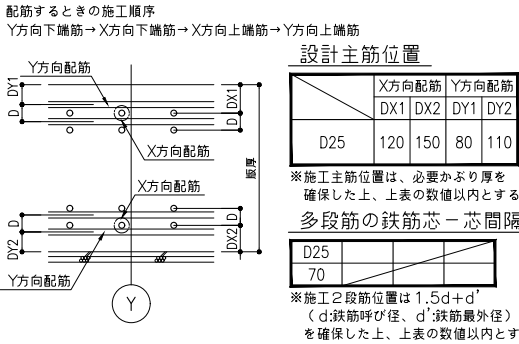
マットスラブと耐圧スラブの納まり 1/40

※マットスラブ・地盤改良間の補強部にL2定着すること。

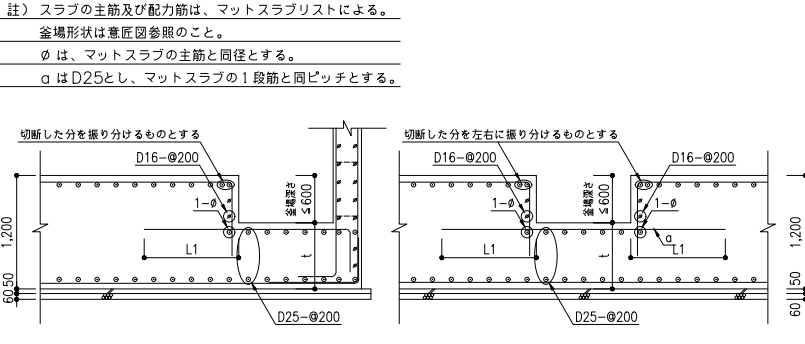
せん断補強要領



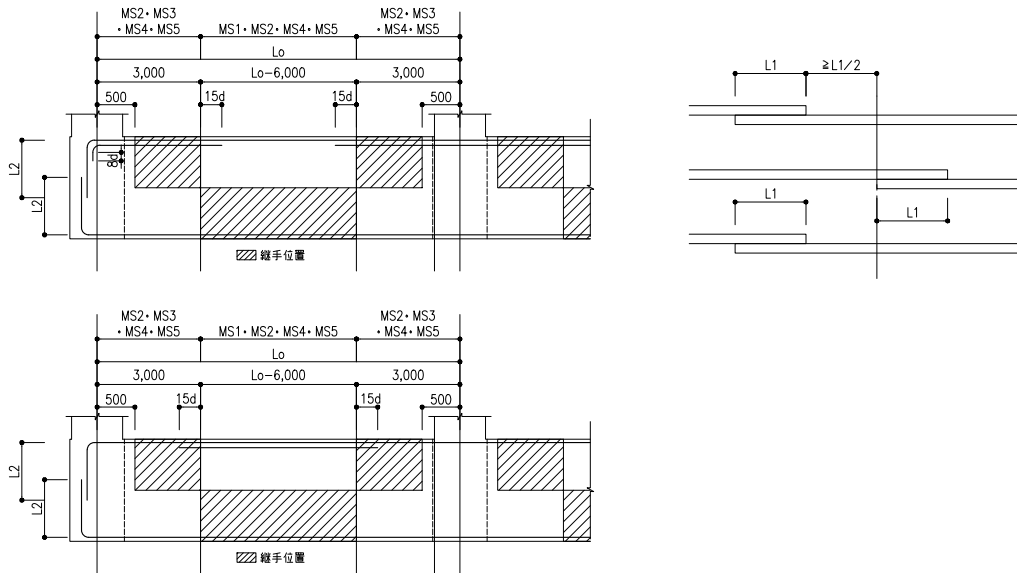
マットスラブ配筋位置要領 1/40



釜場要領 1/40

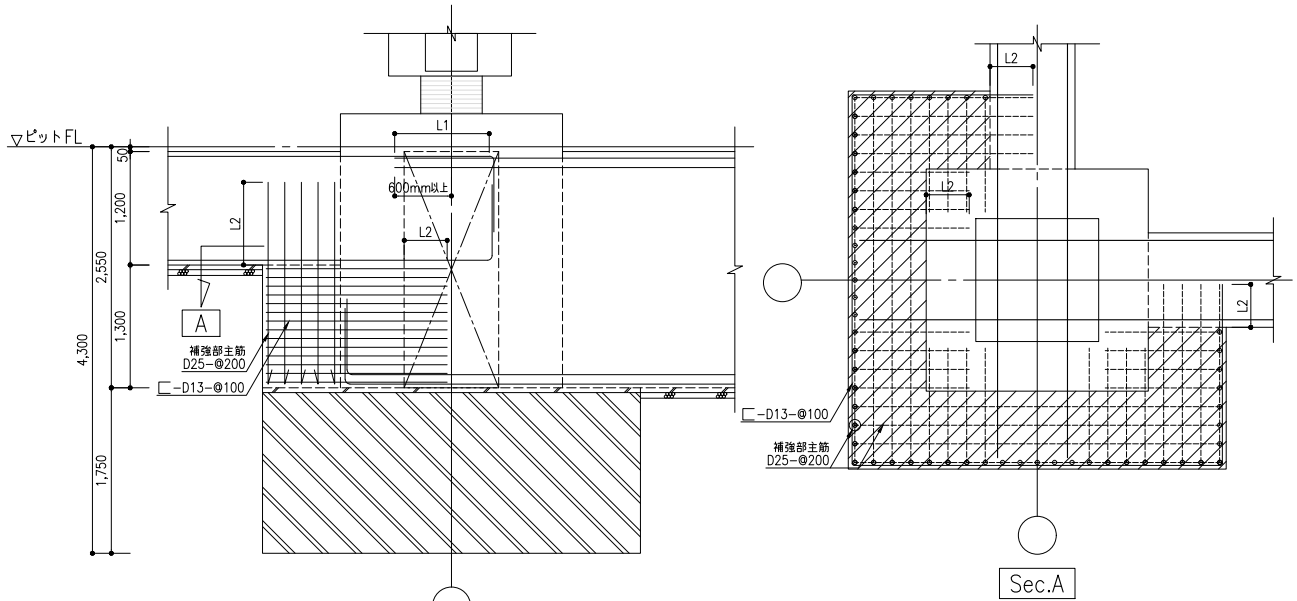


マットスラブ配筋重ね継手要領



補強部要領図

1/40



株式会社 佐藤総合計画

工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事

図面名 マットスラブリスト

設計番号 04632-010

作成日 -

編尺 A1 S=1/ -
A3 S=1/ -

一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号

建設コンサルタント 登録番号 建01第843号

経理 一級建築士第315658号 飯柴耕一

構造関係規定に適合することを確認した
一級建築士 第306020号
構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司

経理 一級建築士第323340号 高橋英雄
一級建築士第374585号 古川侑慧

設備関係規定に適合することを確認した
一級建築士 第359849号
設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森

種別 S - 040

通し番号 -

特記を除き スターラップ 4-D13-@200

基礎梁リスト 1/40

腰 筋 10-D13 , 巾止め筋 D10-@1,000

符 号	FG1			FG2	
位 置	外 端	中 央	内 端	端 部	中 央
断 面					
上 端 筋	7-D32	13-D32	7-D32	7-D32	13-D32
下 端 筋	11-D32	7-D32	13-D32	13-D32	7-D32
スターラップ					
腰 筋					
カットオフ長さ					
備 考					

符 号	FG11	
位 置	端 部	中 央
断 面		
上 端 筋	7-D32	13-D32
下 端 筋	9-D32	7-D32
スターラップ		
腰 筋		
カットオフ長さ		
備 考		

基礎小梁リスト 1/40

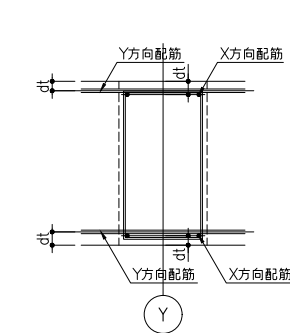
符 号	FB1	
位 置	端 部	中 央
断 面		
上 端 筋	9-D32	13-D32
下 端 筋	7-D32	7-D32
スターラップ	4-D13-@200	
腰 筋	10-D13	
備 考		

耐圧スラブリスト

符 号	版 厚	位 置	短 辺 方 向	長 辺 方 向	備 考
FS30	300	上 端 筋	D22-@200	D22-@200	
		下 端 筋	D22-@100	D22-@100	

配筋順序

梁断面に配筋するときの配筋順位は
X方向下端筋→Y方向下端筋→X方向上端筋→Y方向上端筋の順とする。



設計主筋位置

	X方向梁		Y方向梁	
	上dt	下dt	上dt	下dt
FG	120	110	80	150

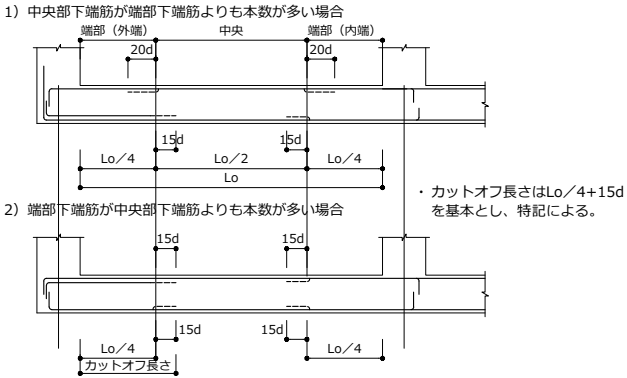
※施工主筋位置は、必要かぶり厚を確保した上、上表の数値以内とする。

2 段筋の鉄筋芯-芯間隔

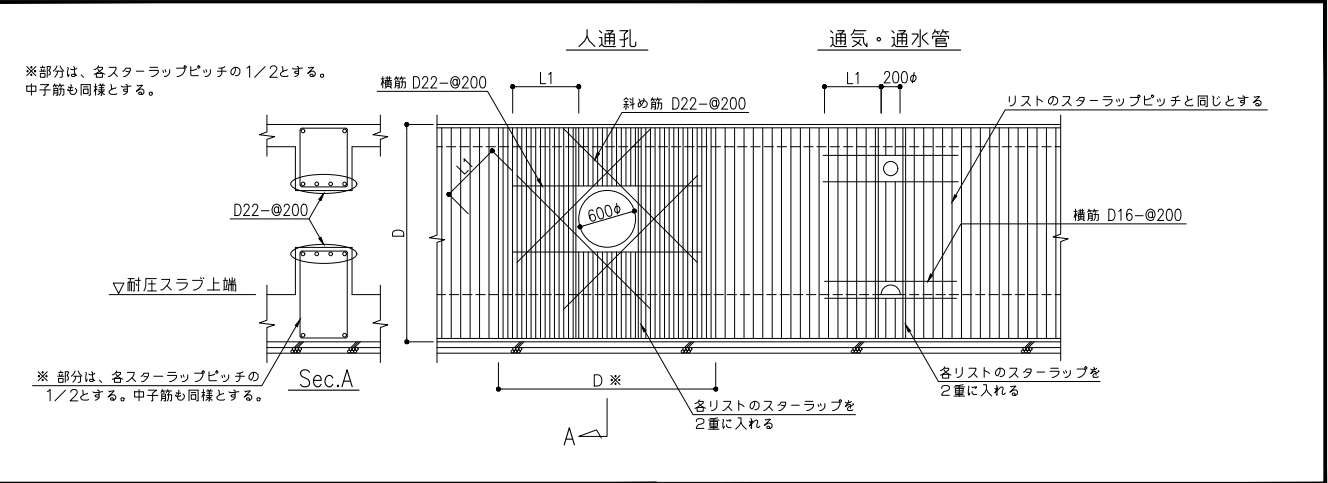
D32		
90		

※施工2段筋位置は1.5d+d'
d : 鉄筋呼び径、
d' : 鉄筋最外径
を確保した上、上表の数値以内とする。

カットオフ要領図

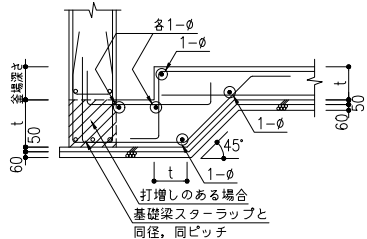


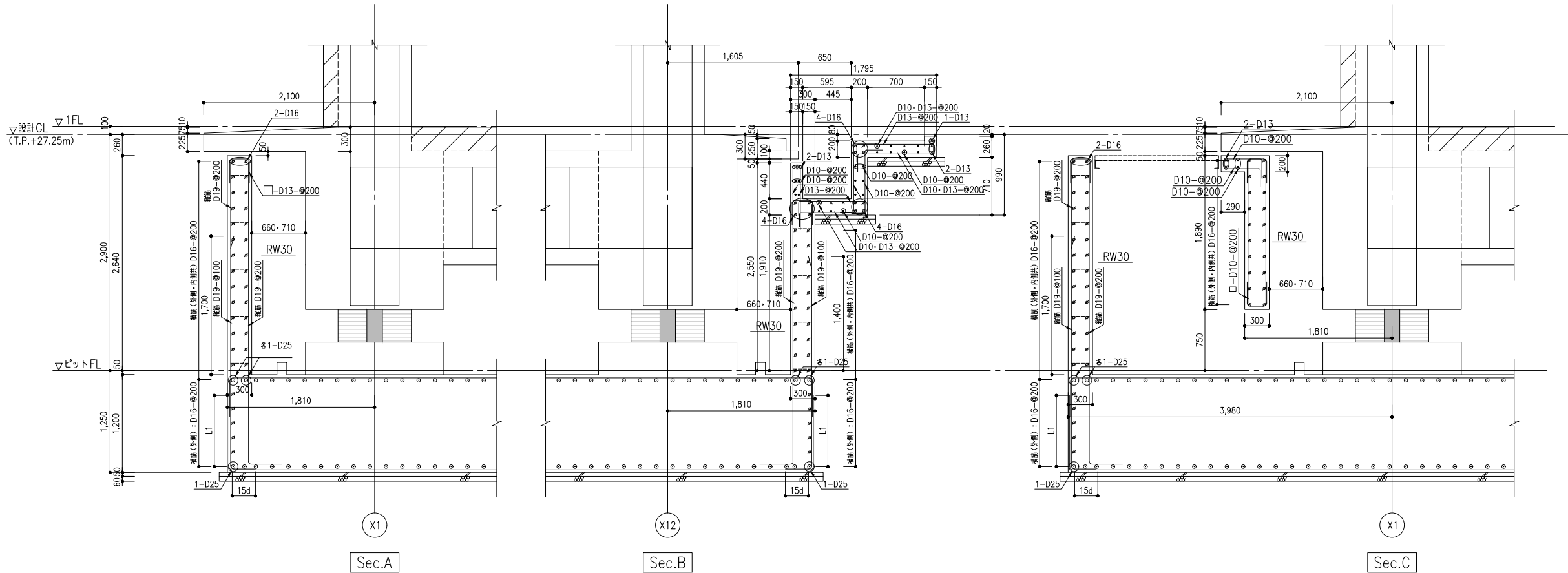
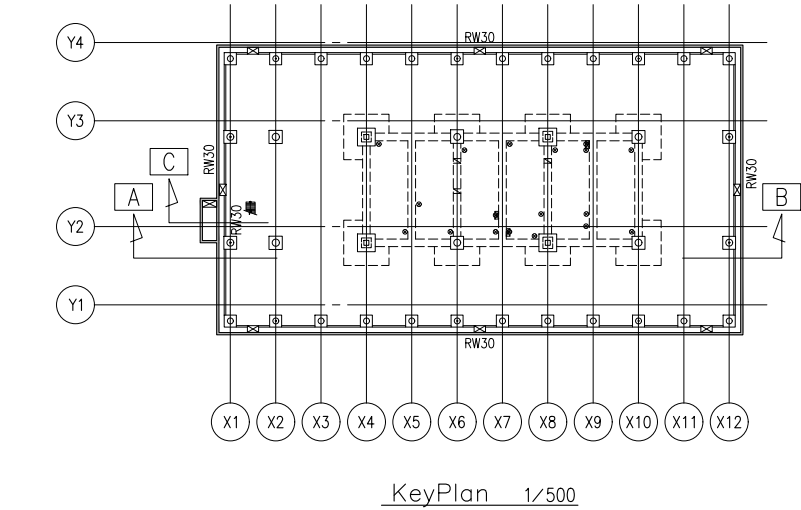
人通孔。通気。通水管補強要領



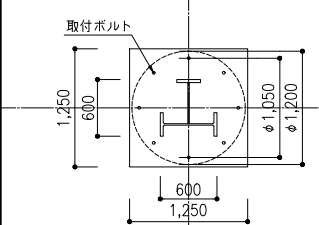
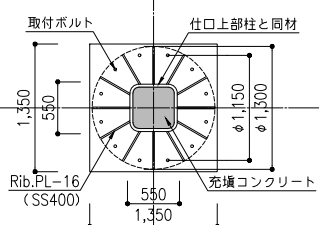
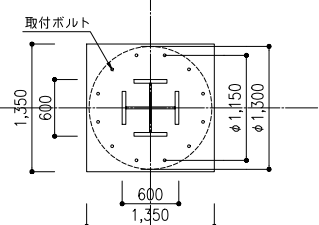
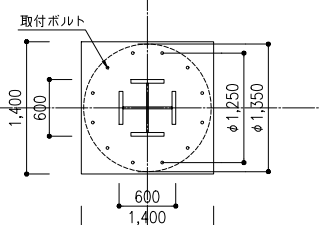
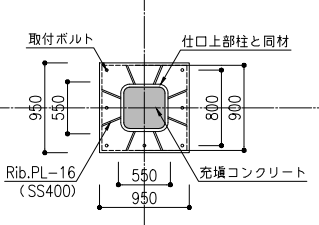
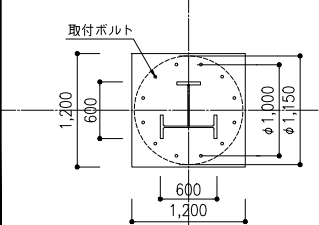
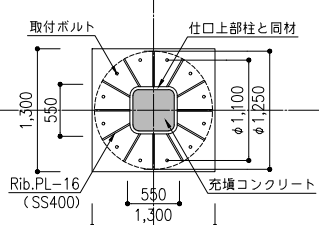
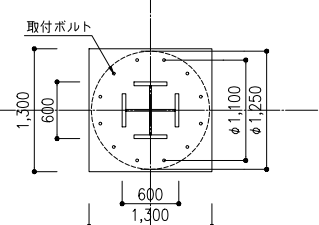
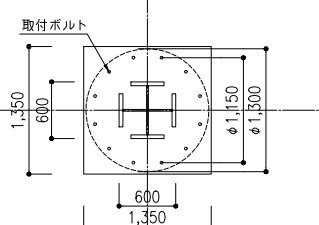
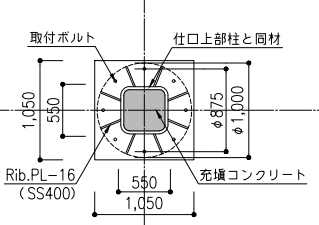
釜場配筋要領

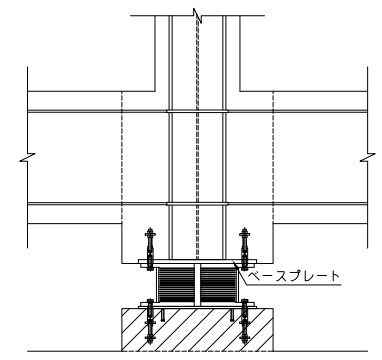
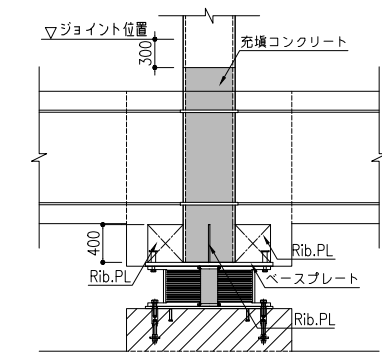
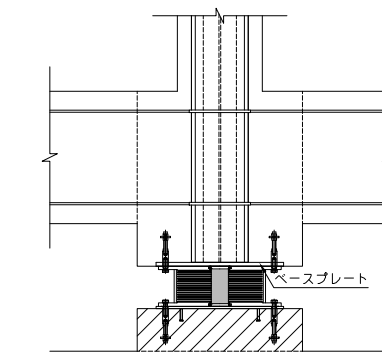
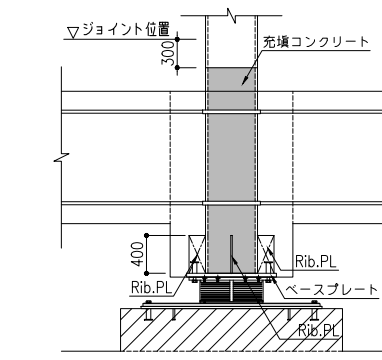
注) スラブの主筋及び配力筋は、耐圧スラブリストによる。
釜場形状は意匠図参照のこと。
φは、耐圧スラブの1サイズ上とする。

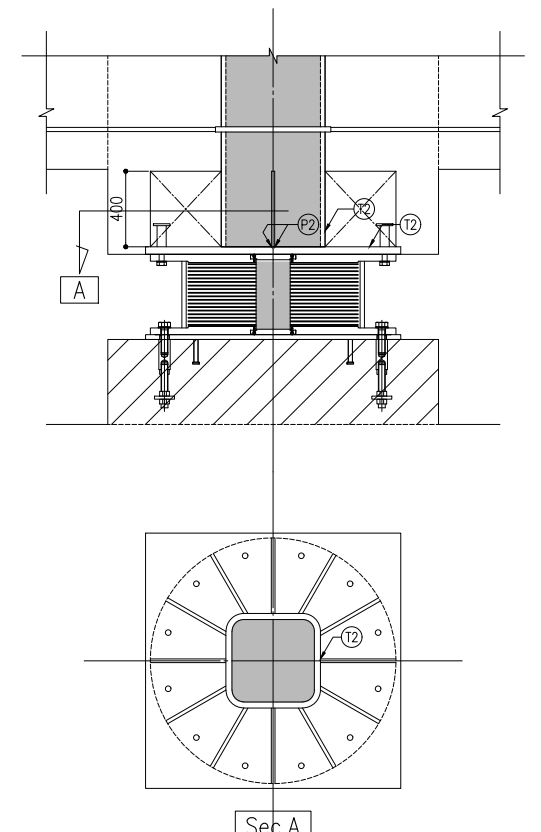
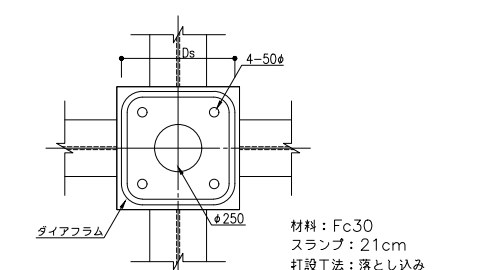




				AXS 株式会社 佐藤総合計画		工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事		一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号		種別 S - 042
				図面名 擁壁リスト		設計番号 04632-010		作成日 -		縮尺 A1 S=1/ 30 A3 S=1/ 60
				設計者 一級建築士第315658号 飯柴耕一		校核者 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧		監理者 一級建築士第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司		通し番号 -

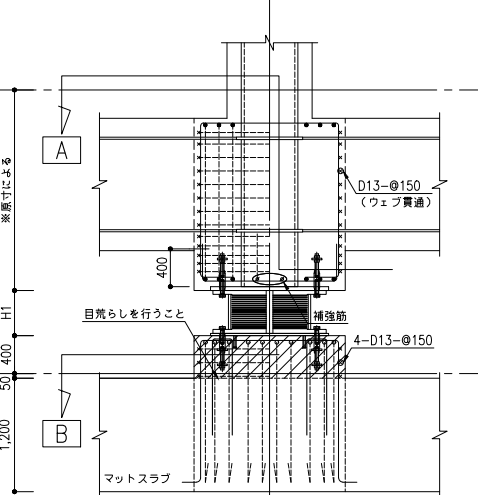
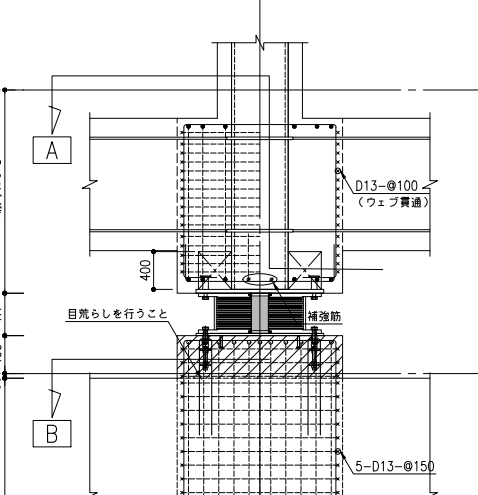
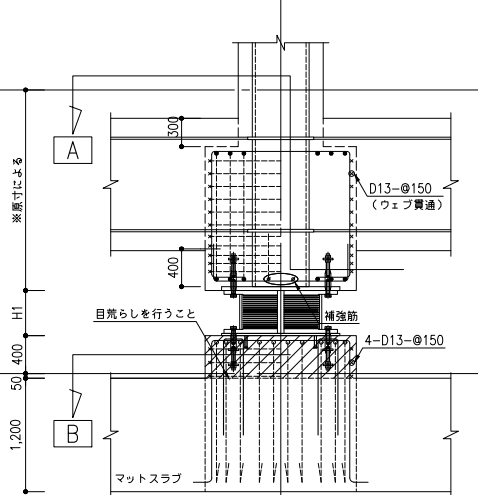
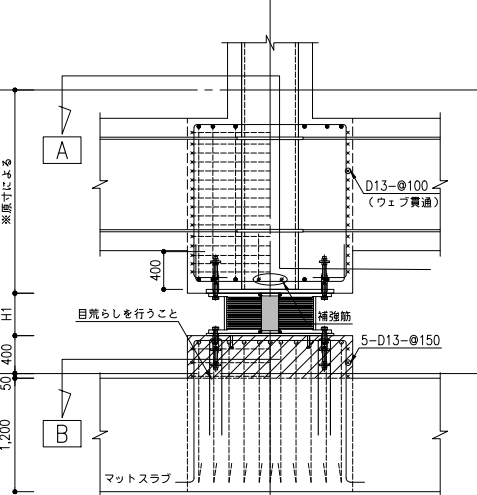
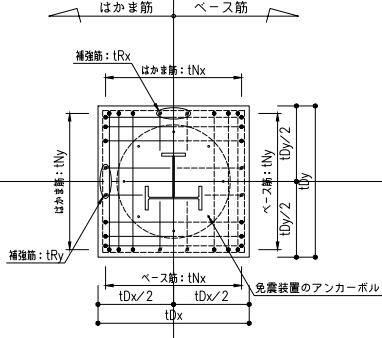
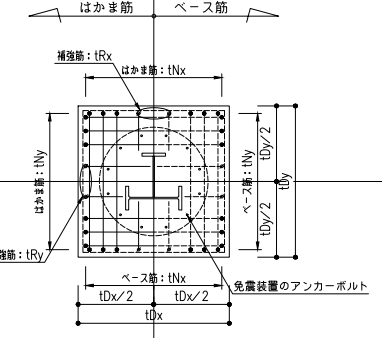
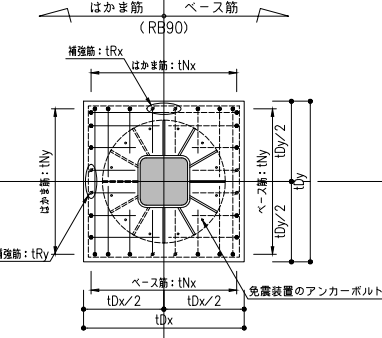
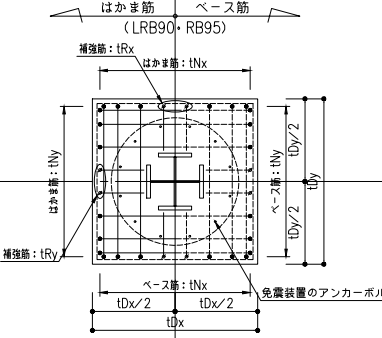
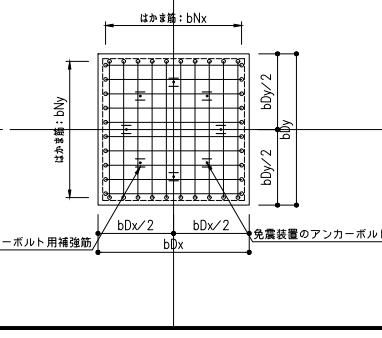
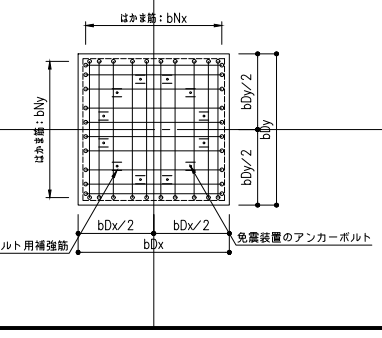
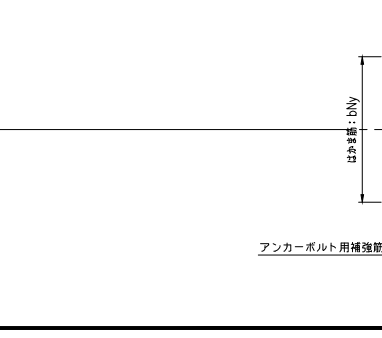
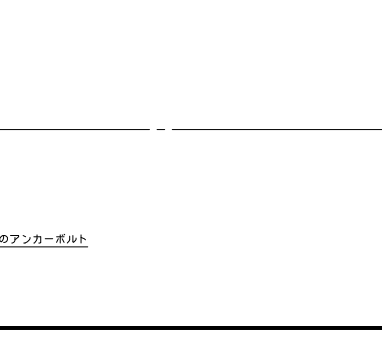
符 号	RB80・LRB80 (オイレ工業株式会社)	RB90 (オイレ工業株式会社)	LRB90 (オイレ工業株式会社)	RB95 (オイレ工業株式会社)	SSR65 (オイレ工業株式会社)
断 面					
ベースプレート	BPL-40x1,250x1,250 (SN490C)	BPL-40x1,350x1,350 (SN490C)	BPL-40x1,350x1,350 (SN490C)	BPL-40x1,400x1,400 (SN490C)	BPL-40x950x950 (SN490C)
符 号	RB80・LRB80 (株式会社ブリヂストン)	RB90 (株式会社ブリヂストン)	LRB90 (株式会社ブリヂストン)	RB95 (株式会社ブリヂストン)	SSR65 (株式会社ブリヂストン)
断 面					
ベースプレート	BPL-40x1,200x1,200 (SN490C)	BPL-40x1,300x1,300 (SN490C)	BPL-40x1,300x1,300 (SN490C)	BPL-40x1,350x1,350 (SN490C)	BPL-40x1,050x1,050 (SN490C)

RB80・LRB80	RB90	LRB90・RB95	SSR65
			

溶接要領図 1/20

Sec.A
充填コンクリート柱のダイアフラム


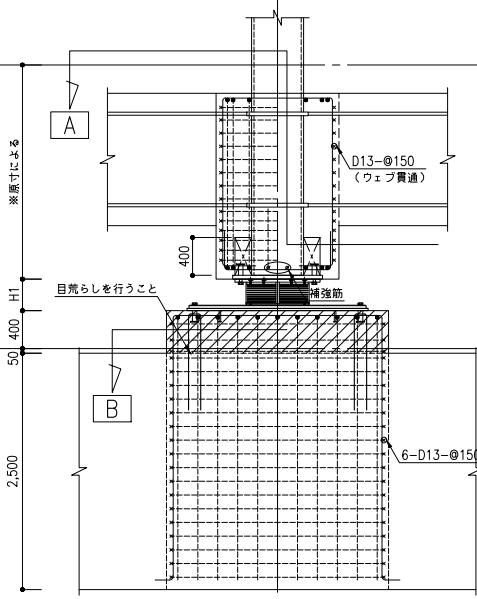
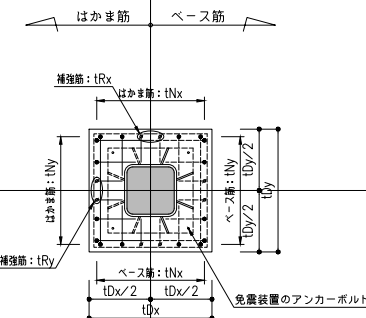
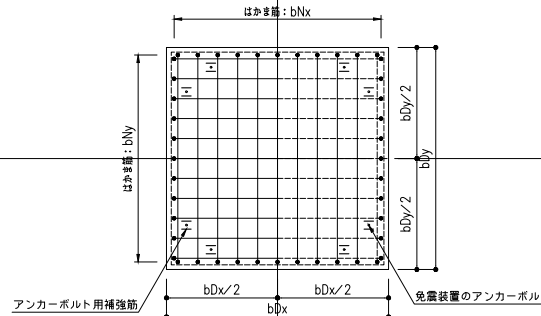
特記を除き H1は免震材料の躯体寸法による、
免震下部基礎（ 部分）は、高流動コンクリート フロー：60，Fc45（N/mm²）または、
グラウト充填工法（免震下部基礎の上部30mm・45N/mm²以上）とする。

免震基礎リスト（1） 1/40

符 号			MF1		MF2・MF3	
断 面	▽1FL					
	▽ビットFL					
A断面 上部基礎						
						
B断面 下部基礎						
						
免震材料符号			RB80・LRB80			
ゴム外径			Dr mm 800φ			
支承高さ（ベースプレート間）			H1 mm 免震装置リストによる			
上部基礎 （A断面）	形 状	tDx x tDy mm	1,600x1,600		1,700x1,700	
	はかま筋	tNx, tNy	6-D19, 6-D19		6-D19, 6-D19	
	ベース筋	tNx, tNy	6-D19, 6-D19		6-D19, 6-D19	
	補強筋	tRx, tRy	2-D16, 2-D16		2-D16, 2-D16	
下部基礎 （B断面）	形 状	bDx x bDy mm	1,600x1,600		1,700x1,700	
	はかま筋	bNx, bNy	10-D22, 10-D22		11-D22, 11-D22	

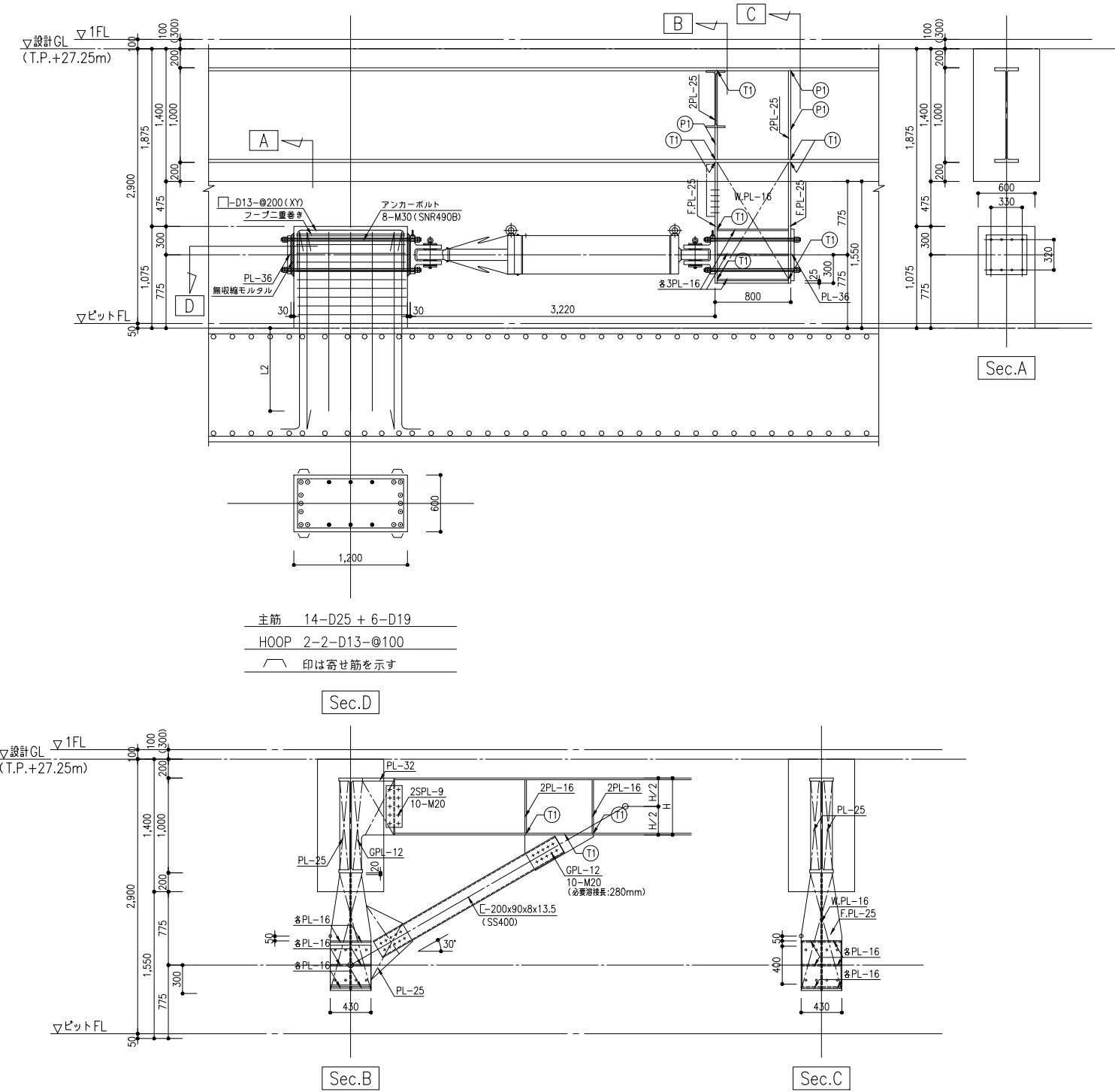
特記を除き H1は免震材料の躯体寸法による、
免震下部基礎（ 部分）は、高流動コンクリート フロー：60，Fc45（N/mm²）または、
グラウト充填工法（免震下部基礎の上部30mm・45N/mm²以上）とする。

免震基礎リスト（2） 1/40

符 号			MF11
断 面	▽1FL		
	▽ビットFL		
A断面 上部基礎			
B断面 下部基礎			
免震材料符号			SSR65
ゴム外径		Dr mm	650φ
支承高さ（ベースプレート間）		H1 mm	免震装置リストによる
上部基礎 （A断面）	形 状	tDx x tDy mm	1,300x1,300
	はかま筋	tNx, tNy	4-D19, 4-D19
	ベース筋	tNx, tNy	4-D19, 4-D19
	補強筋	tRx, tRy	2-D16, 2-D16
下部基礎 （B断面）	形 状	bDx x bDy mm	2,350x2,350
	はかま筋	bNx, bNy	11-D19, 11-D19

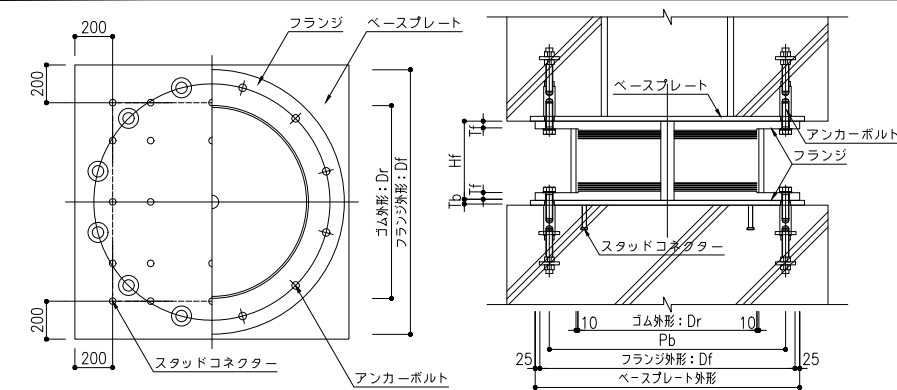
オイルダンパー反力基礎 1/30

特記を除き 鉄骨材質 SN490B , 高力ボルト F10T・S10T・F8T
RC被覆しない鉄骨部材は溶融亜鉛メッキ処理とする。
アンカーボルトおよびベースプレートは、製品の必要径、必要本数、必要寸法とし監督職員の確認を受けること。
取付長は、製品長さにより変更できるものとし、監督職員の確認を受けること。
スパン中央に配置する事。



株式会社 佐藤総合計画				工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事		一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号		種別 S - 045
図面名 免震基礎リスト（2）				図面番 一級建築士第315658号 飯柴 翔一		担当 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧		通し番号
設計番号 04632-010				作成日 -		縮尺 A1 S=1/ 40 A3 S=1/ 80		-
				構造関係図等に適合することを確認した 一級建築士 第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 檜垣 進司		設備関係図等に適合することを確認した 一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森		

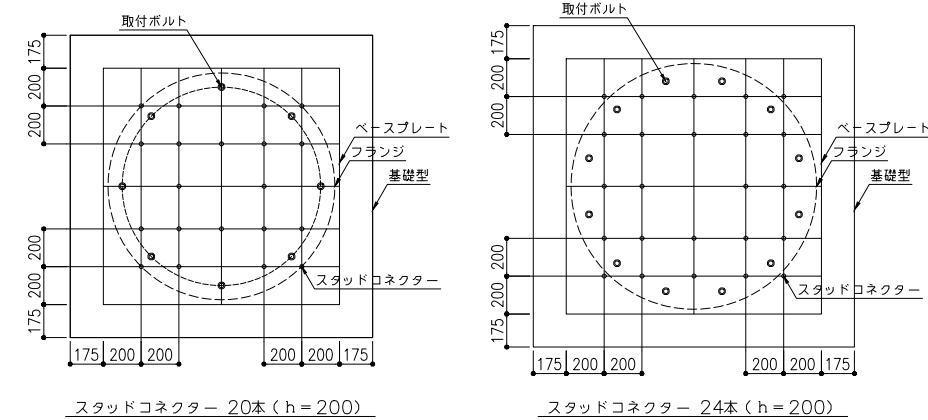
天然ゴム系積層ゴム支承（RB）



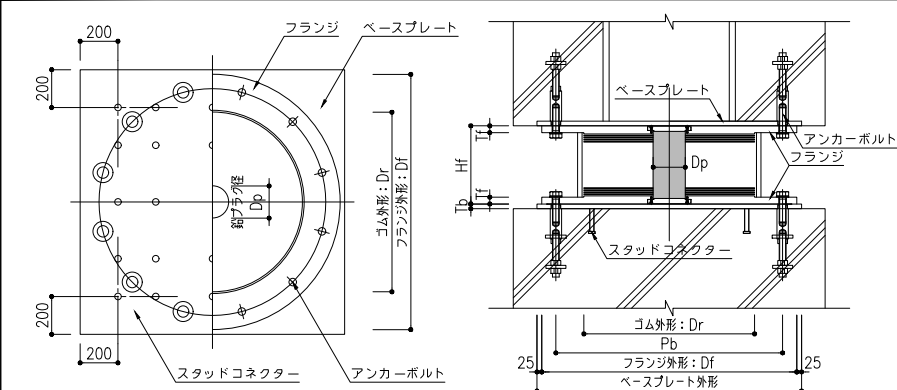
符 号			RB80	RB90	RB95
基 数			18	4	2
材料認定番号（メーカー）			MVBR-0305-1（オイレス工業株式会社）		
メーカー型番			R-4080070200-H	R-4090070200-H	R-4095070200-H
ゴム外形	Dr	mm	800φ	900φ	950φ
ゴム層厚	Hr	mm	200.0	197.2	198.4
支承高さ	Hf	mm	453.7	425.1	413.4
フランジ	外形	Df mm	1,200	1,300	1,350
	厚	Tf mm	40	36	36
	材質		SM490A	SS400	SS400
取付ボルト・ アンカーボルト	配置	Pb mm	1,050	1,150	1,200
	本数		8	12	12
	径		M36	M30	M36
下部ベースプレート	厚	Tb mm	25	25	25
	材質		SS400	SS400	SS400
スタッドコネクター			20-φ22	24-φ22	24-φ22
材料認定番号（メーカー）			MVBR-0509/0518（株式会社ブリヂストン）		
メーカー型番			NH080G4	NH090G4	NH095G4
ゴム外形	Dr	mm	800φ	900φ	950φ
ゴム層厚	Hr	mm	200.0	198.0	198.0
支承高さ	Hf	mm	422.2	410.8	402.4
フランジ	外形	Df mm	1,150	1,250	1,300
	厚	Tf mm	32/40	28/36	28/36
	材質		SM490A	SS400	SS400
取付ボルト・ アンカーボルト	配置	Pb mm	1,000	1,100	1,150
	本数		12	12	12
	径		M30	M30	M30
下部ベースプレート	厚	Tb mm	25	25	25
	材質		SS400	SS400	SS400
スタッドコネクター			20-φ22	24-φ22	24-φ22

※ ブリヂストンのフランジ厚は（端部／中央部）を示す。

スタッドの配置図



鉛プラグ挿入型積層ゴム支承（LRB）

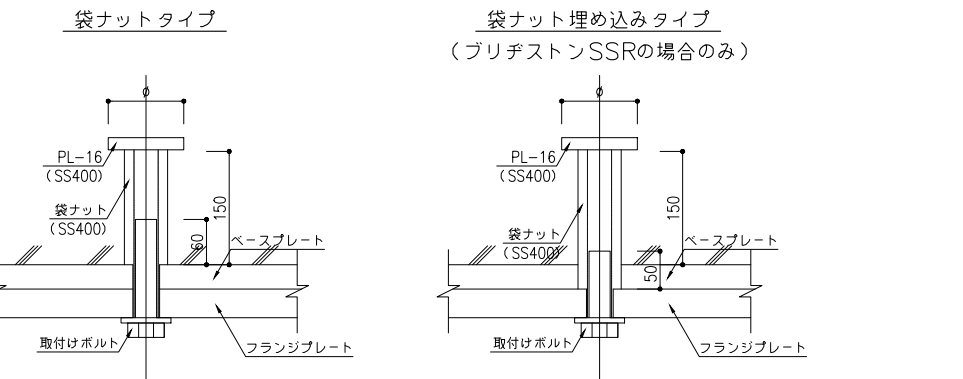
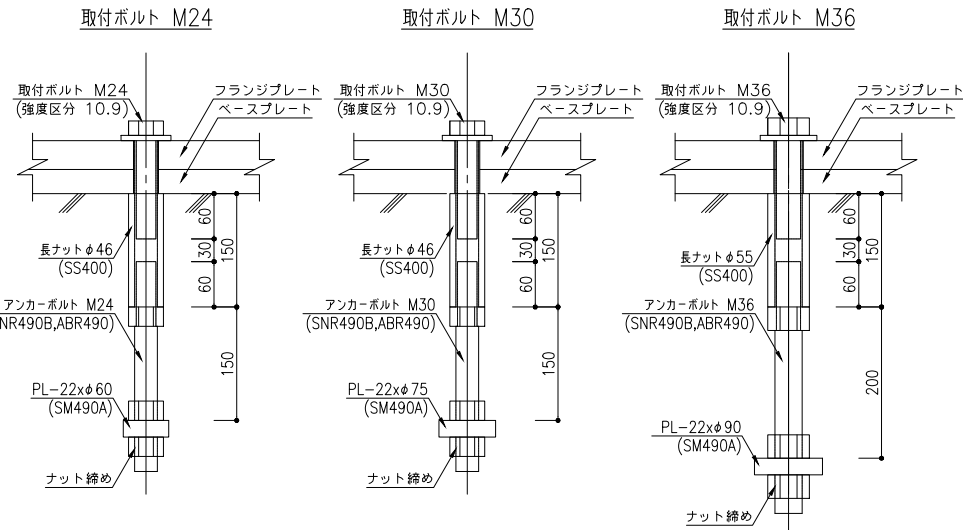


符 号			LRB80	LRB90	
基 数			6	4	
材料認定番号（メーカー）			MVBR-0355-1（オイレ工業株式会社）		
メーカー型番			R-4080170200-H	R-4090180200-H	
ゴム外形	Dr	mm	800φ	900φ	
ゴム層厚	Hr	mm	200	197.2	
鉛プラグ径	Dp	mm	170	180	
鉛プラグ本数	Np		1	1	
支承高さ	Hf	mm	453.7	425.1	
フランジ	外形	Df	mm	1,200	1,300
	厚	Tf	mm	36	36
取付ボルト・アンカーボルト	材質		SS400	SS400	
	配置	Pb	mm	1,050	1,150
アンカーボルト	本数		8	12	
	径		M36	M30	
下部ベースプレート	厚	Tb	mm	25	25
	材質		SS400	SS400	
スタッドコネクター			20-φ22	24-φ22	
材料認定番号（メーカー）			MVBR-0517（株式会社ブリヂストン）		
メーカー型番			LH080G4G	LH090G4A	
ゴム外形	Dr	mm	800φ	900φ	
ゴム層厚	Hr	mm	200	198.0	
鉛プラグ径	Dp	mm	170	180	
鉛プラグ本数	Np		1	1	
支承高さ	Hf	mm	422.2	410.8	
フランジ	外形	Df	mm	1,150	1,250
	厚	Tf	mm	32/40	28/36
取付ボルト・アンカーボルト	材質		SS400	SS400	
	配置	Pb	mm	1,000	1,100
アンカーボルト	本数		12	12	
	径		M30	M30	
下部ベースプレート	厚	Tb	mm	25	25
	材質		SS400	SS400	
スタッドコネクター			20-φ22	24-φ22	

※ ブリヂストンのフランジ厚は（端部／中央部）を示す。

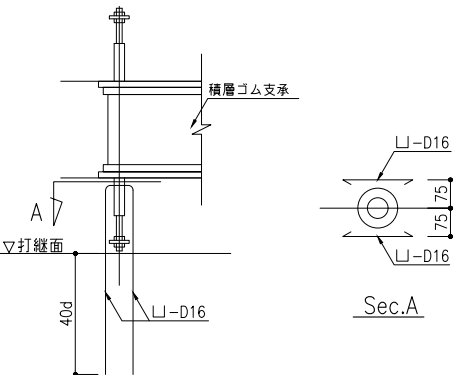
積層ゴム支承アンカー要領図

共通事項
製作の都合により必要と思われるネジ孔（等）は装置の性能に影響しない範囲で設けても良いものとする。
ただし、設けたネジ孔（等）はイモネジ、プラスチックボルト等を用いて塞ぐものとする。



※ 上下フランジ共、同等とする。
※ 取付ボルト
強度区分 : 10.9
基準強度F値 (N/mm²) : 700
※ 取付ボルトは、JIS B 1051に定める機械的性質を満たす製品のうち、JIS認定品とする。
※ 溶融亜鉛メッキ処理を行う場合
強度区分 : 8.8
防錆処理 : HDZT49以上
基準強度F値 (N/mm²) : 560以上

積層ゴム支承アンカー部補強要領図



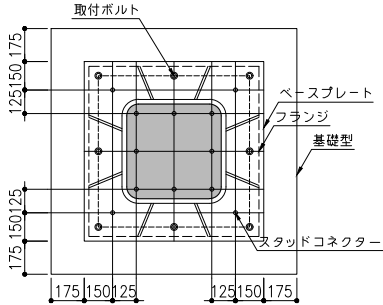
株式会社 佐藤総合計画

工事名称	南相馬市新庁舎建設建築主体工事	一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号	種別	S - 046
図面名称	免震装置リスト（１）	総括 一級建築士第315658号 飯柴耕一 担当 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧	通し番号	-
設計番号	04632-010	作成日	-	
編尺	A1 S=1/ - A3 S=1/ -	構造関係図に適合することを確認した 一級建築士 第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司	設備関係図に適合することを確認した 一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森	

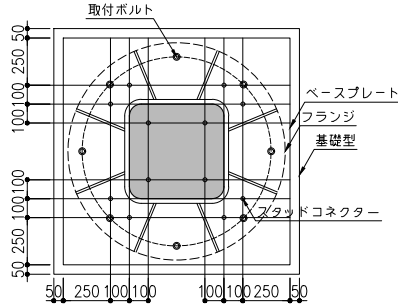
弾性すべり支承（SSR）

符 号					SSR65		
基 数					4		
材料認定番号（メーカー）					MVBR-0563（オイレス工業株式会社）	MVBR-0581（株式会社ブリヂストン）	
メーカー型番					SSR-N20-6065S96	ST080G4	
ゴム外形					Dr mm	650□	800φ
支承高さ					Hf mm	309.2	151.5
ゴ ム 側	フランジ	外形	Df1 mm		900	1,150	
		厚	Tf1 mm		32	24	
		材質			SS400	SS400	
	取付ボルト	配置	Pb mm		800	1,000	
		本数			8	8	
		径			M24	M30	
スタッドコネクター						12-φ19	12-φ19
す べ り 板 側	すべり板	外寸	L1 mm		1,855	2,000	
	取付けプレート	外寸	Df2 mm		1,875	2,020	
		厚	Tf2 mm		28	25	
		材質			SS400	SS400	
	取付ボルト	本数			8	8	
		径			M24	M36	
		厚	Tb2 mm		25	25	
	ベースプレート	材質			SS400	SS400	
		スタッドコネクター			8-φ19	8-φ19	

スタッドの配置図



スタッドコネクター 12本（h=200）
（オイレス工業株式会社）

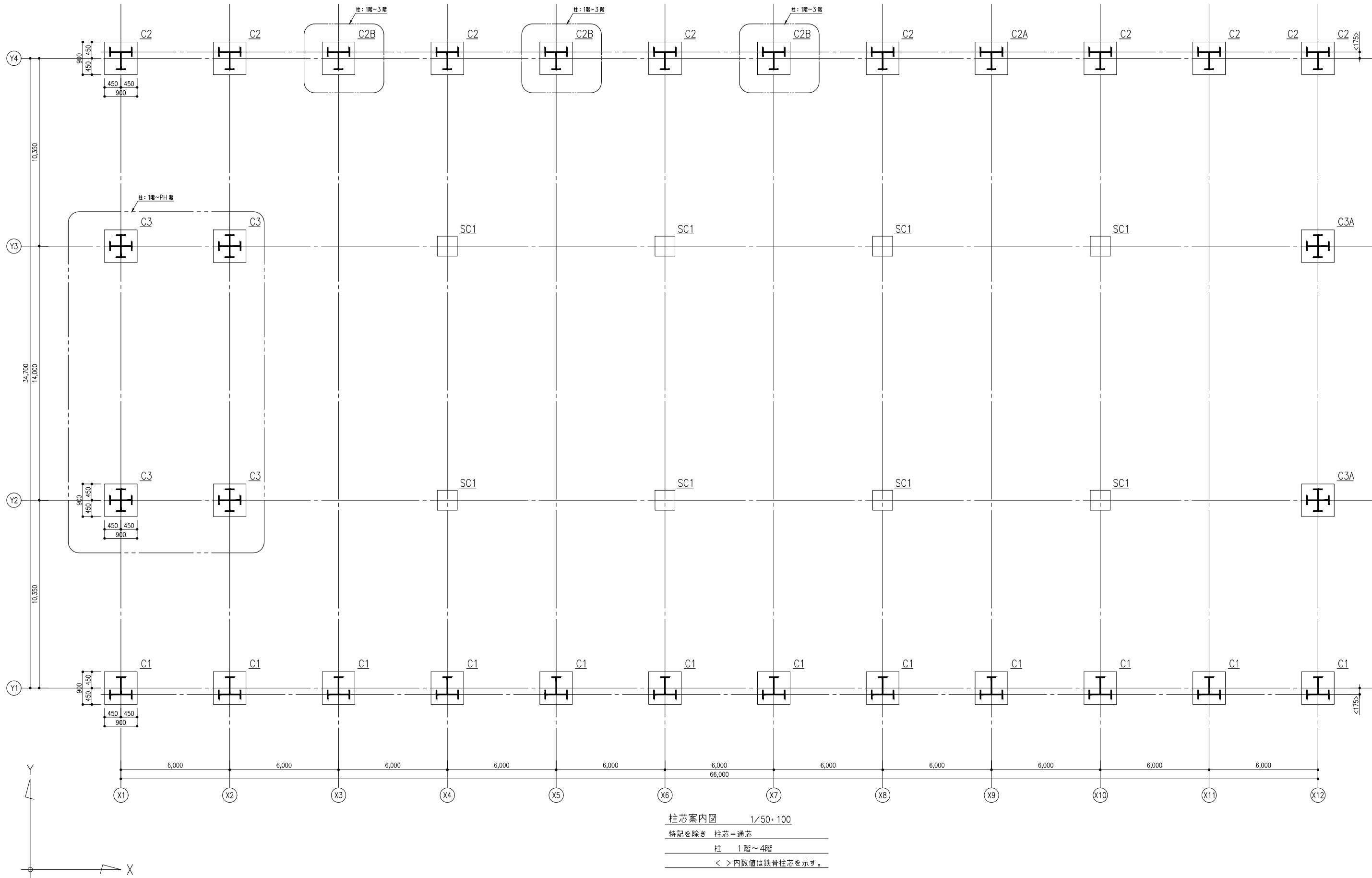


スタッドコネクター 12本（h=200）
（株式会社ブリヂストン）

オイルダンパー (KYM)

The image contains two technical drawings of the KYM oil damper. The main drawing is a side view showing the damper's profile with labels: 'エンドプレート (アンボンド) アンカーボルト' (End plate (non-welded) anchor bolt), 'Lc' (clearance), '装置全長 L' (total length), and 'Te' (thickness). The end view on the left shows a rectangular plate with dimensions: 'Be' (width), 'P3' (hole spacing), '50' (edge distance), 'P1', 'P2', 'P1' (hole positions), and 'Le' (total length).

材料認定番号（メーカー）		MVBR-0600-1（株式会社 川金コアテック）													
符 号	メーカー型番	基 数	装置全長	クレビス		エンドプレート				アンカーボルト					
				長さ	長さ	幅	厚	材質	配 置			本 数	径	孔径	材質
			L (mm)	Lc (mm)	Le (mm)	Be (mm)	Te (mm)		P1 (mm)	P2 (mm)	P3 (mm)				
DP100	KYM-1000-1200-B	4	3,220	210	430	420	36	SS400	110	110	320	8	30	33	強度区分6.8



				 株式会社 佐藤総合計画	工事名称 南相馬市新庁舎建設建築主体工事			一級建築士事務所 登録番号 宮城県知事登録 第22210181号 建設コンサルタント 登録番号 建01第843号			種別 S - 048
					図面名 柱芯案内図			総括 一級建築士第323340号 高橋英雄 一級建築士第374585号 古川侑慧			通し番号 -
				設計番号 04632-010	作成日 -	縮尺 A1 S=1/ 50・100 A3 S=1/ 100・200	構造関係図等に適合することを確認した 一級建築士 第306020号 構造設計一級建築士 第5334号 増垣 進司			設備関係図等に適合することを確認した 一級建築士 第359849号 設備設計一級建築士 第4808号 渡邊 森	